

# 地球電磁気・地球惑星圏学会

Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences  
(SGEPSS)

## 2023年秋季年会プログラム

開催期間 2023年9月23日(土・祝)～9月27日(水)

開催場所 東北大学青葉山北キャンパス(〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3)

第154回総会・特別講演・田中館賞受賞講演

日時 9月26日(火) 13:45 - 19:00

場所 理学研究科 大講義棟 1F 講義室 <A会場> (H-32)

第154回講演会

日時 9月24日(日)～9月27日(水)

場所 理学研究科 大講義棟 1F 講義室 <A会場> (H-32)

物理系講義棟 3F 301室 <B会場> (H-24)

物理系講義棟 3F 318室 <C会場> (H-24)

物理系講義棟 3F 309室 <D会場> (H-24)

合同C棟 2F C201 青葉サイエンスホール <ポスター会場> (H-04)

合同C棟 2F N204 多目的室 <ポスター会場> (H-04)

共催 東北大学大学院 理学研究科・理学部

一般公開イベント

日時 2023年9月23日(土・祝) 11:00 - 16:00

場所 仙台市天文台(〒989-3123 仙台市青葉区錦ヶ丘9-29-32)

共催 仙台市天文台、東北大学大学院 理学研究科・理学部

		9:00 - 10:30		10:45 - 12:30		13:45 - 15:30		15:45 - 18:15		19		
(標準的な時間割当)		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	
23日(土・祝)	*	一般公開イベント (11:00-16:00)										
24日(日)	A					R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合～		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合～				
	B					R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏				
	P					ポスター1 [R006, R007, R008]						
25日(月)	A	R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合～		R010: 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合～		R006: 磁気圏		R006: 磁気圏				
	B	R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏		R005: 大気圏・電離圏				
	C	R007: 太陽圏		R007: 太陽圏		R008: 宇宙プラズマ理論・シミュレーション		R008: 宇宙プラズマ理論・シミュレーション				
	D					R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)		R003: 地球・惑星内部電磁気学 (電気伝導度、地殻活動電磁気学)				
	P	ポスター2 [R003, R004, R009]										
26日(火)	A	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏		田中館賞講演 (13:45-15:25)		特別講演会 (15:30-16:15)		総会 (16:30-19:00)		
	B	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体								
	C	R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気		R004: 地磁気・古地磁気・岩石磁気								
	P	ポスター3 [R005, R010, R011]										
27日(水)	A	R006: 磁気圏		R006: 磁気圏		R006: 磁気圏						
	B	R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体		R009: 惑星圏・小天体						
	C	R011: データシステム科学		R011: データシステム科学		R011: データシステム科学						

講演会場・ポスター会場：東北大学青葉山北キャンパス

口頭発表 — A会場：理学研究科 大講義棟 1F 講義室, B会場：物理系講義棟 3F 301室, C会場：物理系講義棟 3F 318室,

D会場：物理系講義棟 3F 309室

特別講演会・総会 — 理学研究科 大講義棟 1F 講義室

ポスター発表 — P会場：合同C棟 2F C201室 青葉サイエンスホール, 合同C棟 2F N204 多目的室

一般公開イベント会場：仙台市天文台 1F 加藤・小坂ホール, 2F 学習室

		9:00 – 10:30		10:45 – 12:30		13:45 – 15:30		15:45 – 18:15				
(Standard timing)		9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19
23 (Sat)	*	Public Outreach Event (11:00-16:00)										
24 (Sun)	A					R010 : Space Weather/ Space Climate		R010 : Space Weather/ Space Climate				
	B					R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere				
	P	Poster 1 [R006, R007, R008]										
25 (Mon)	A	R010 : Space Weather/ Space Climate		R010 : Space Weather/ Space Climate				R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere		
	B	R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/ Ionosphere				R005 : Atmosphere/ Ionosphere		R005 : Atmosphere/Ionosphere		
	C	R007 : Heliosphere		R007 : Heliosphere				R008 : Space Plasma Theory/Simulation		R008 : Space Plasma Theory/ Simulation		
	D					R003 : Solid Earth Electromagnetism		R003 : Solid Earth Electromagnetism				
	P	Poster 2 [R003, R004, R009]										
26 (Tue)	A	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere				Special lecture (13:45-15:25)	Special lecture (15:30-16:15)	Plenary meeting (16:30-19:00)		
	B	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies								
	C	R004 : Geomagnetism/ Paleomagnetism/ Rock Magnetism		R004 : Geomagnetism/ Paleomagnetism/ Rock Magnetism								
	P	Poster 3 [R005, R010, R011]										
27 (Wed)	A	R006 : Magnetosphere		R006 : Magnetosphere				R006 : Magnetosphere				
	B	R009 : Planets and Small Bodies		R009 : Planets and Small Bodies				R009 : Planets and Small Bodies				
	C	R011 : Data System Science		R011 : Data System Science				R011 : Data System Science				

Venue : Aobayama Campus (North), Tohoku University

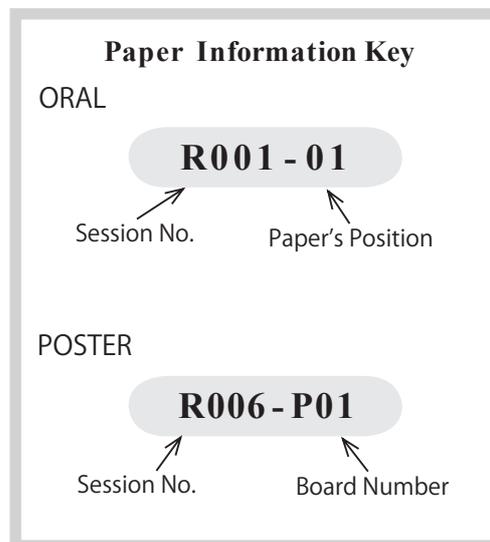
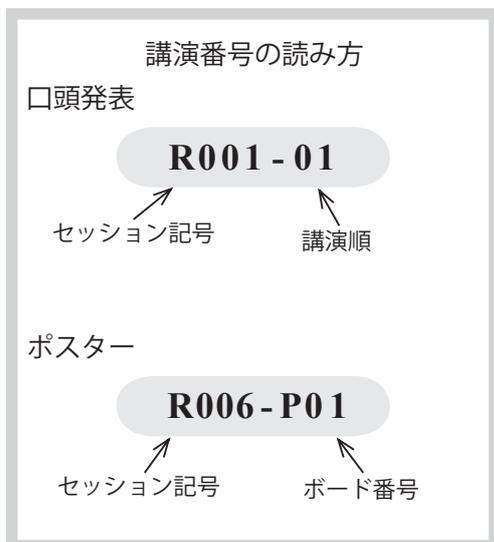
Oral presentations — A : Science Lecture Hall (H32), 1F Lecture Room, B : Physics Lecture Hall (H-24) 3F (301) ,

C : Physics Lecture Hall 3F (318), D : Physics Lecture Hall 3F (309)

Special lectures, Plenary meeting — Science Lecture Hall (H32), 1F Lecture Room

Poster presentations — P : Science Complex C (H-04), Aoba Science Hall (C201) and Multipurpose Room (N204)

Public outreach event : Sendai Astronomical Observatory 1F Kato-Osaka Hall, 2F Study room



## 学会長挨拶

塩川 和夫(第32期会長)

第154回地球電磁気・地球惑星圏学会の総会・講演会の開催にあたり、ご挨拶をさせていただきます。今回の秋学会は、基本的に対面方式の開催となり、開催地のお世話は東北大学所属の会員の皆様にお引き受けいただきました。東北大学の皆様には、LOCとして開催のために様々な労を取って頂き、深く感謝いたします。

今回の講演会は、昨年度から新たにレギュラーセッションとされた「データシステム科学」を含め、内部電磁気、古地磁気、大気圏電離圏、磁気圏、太陽圏、プラズマ、惑星・小天体、宇宙天気、という9種類のレギュラーセッションで構成されています。地球内部から太陽圏まで、さらに異なる領域をつなぐデータ科学も含めて、活発な議論が展開されることが期待されます。

秋学会は学会員が研究について専門的な議論を行える貴重な機会です。本学会を通して、皆さまの研究が大きく発展していくことを期待しております。

Greetings from the President

Kazuo Shiokawa

It is my pleasure to address the 2023 Fall Meeting of the Society of Geomagnetism and Earth, Planetary and Space Sciences (SGEPSS). This year this Fall Meeting will be held in face-to-face format. I would like to thank the local organizing committee of Tohoku University for the various efforts they have made to host this meeting.

This year the meeting is composed of nine regular sessions: solid Earth electromagnetism, geomagnetism/paleomagnetism/rock-magnetism, atmosphere/ionosphere, magnetosphere, heliosphere, space plasma, planets and small bodies, and space weather, including "data system science," which became a regular session from last year. Lively discussions are expected to take place on topics ranging from the Earth's interior to the heliosphere, as well as the data science that connects these different regions.

The SGEPSS fall meeting is a valuable opportunity for conference members to engage in professional discussions about their research. We hope that your research will make great progress through this meeting.

## 大会委員長挨拶

笠羽 康正(第154回総会・講演会 大会委員長)

東北大・東北工大・東北学院大からなるLOCメンバーを代表し、ご来訪を心より歓迎いたします。仙台開催は2008年以来15年ぶりです。この15年は仙台が東日本大震災の打撃とその復興によって大変貌を遂げた期間ですが、SGEPSSにとっても変化に富んだものです。前開催時の大会委員長・岡野先生の「pre震災時代」の挨拶文を探したのですが、存在しませんでした。いつの間にか恒例となったこのLOC挨拶文とともに、大変化は本学会の主活動域の1つ、宇宙でも起きました。惑星へ飛び立つ日本の探査機は普通の風景となり、一方で超小型衛星の存在感が急増しています。こうした研究手段の進化、そして活動の国際化・深化は、本学会の全領域で起きているものです。

会場となる東北大・青葉山北キャンパスも、地下鉄東西線が開通してアクセスが容易となり、コンビニ・レストラン免震付の合同C棟(ポスター・懇親会場です)が登場し、生協の食堂・売店もついにこの7月改装オープン!しました。会場においでの方もリモート参加の方も、この15年間のご自身と当学会の変化を振り返るとともに、この先の15年間に何をしたいか・しているかを考える良い機会として頂けると幸いです。

仙台の9月下旬は過ごしやすい時期です。この地ならではの「山と海の幸、温泉付」もぜひご堪能ください。青葉山北キャンパスは、徒歩で中心街との往復も可能です。食べ過ぎがご心配の方は、樹木に恵まれた青葉山登山道でのダイエットにぜひご挑戦ください。とはいえ「クマやイノシシにも恵まれる」ことでも著名なキャンパスです。くれぐれもご注意を。LOCでは、“出沒注意報”および“熊よけ鈴の貸出”も検討しております。

## 運営委員会よりお知らせ

- 参加登録
  - 現地およびオンライン参加にあたって、双方ともにオンラインでの参加登録が必要です。LOCサイトより、参加登録システムに個人IDにてログインし、登録・決済を行って頂くようお願いします。
  - 参加登録は、現地・オンライン共通です。
  - 決済はクレジットカードのみです。また、クレジットカード本人認証サービスの有効化が必要です。
  - 現地参加される場合は、参加登録後に発行される領収書または参加証明書を受付にてご提示いただいた後、名札をお渡ししますので、準備をお願いします。
- 総会は9月26日(火)16:30-19:00に、A会場(大講義棟1F講義室)及びZoom meetingで開催されますのでご出席願います。やむを得ず欠席される方は委任状をご提出ください。委任状の提出は電子的にお願いいたします。提出の方法は、学会メーリングリストにてご案内します。
- 特別講演・田中館賞受賞講演は総会に先立って同日13:45より同じくA会場(大講義棟1F講義室)及びZoom meetingで開催されますので、ご参加ください。
- 予稿集は学会ホームページ(<https://www.sgepss.org/meeting/fallmeeting.html>)よりオンラインでご利用いただけるほか、ダウンロードしてお手元に保存することが可能です。

### ○ 口頭発表

- 現地会場、Zoom meetingどちらからでも参加可能なハイブリッド形式で開催します。詳細については、別途連絡している参加マニュアルを確認してください。
- 口頭発表は録画されます。この内容は、秋季年会HPにて期間限定でSGEPSS会員及び秋季年会の参加登録者が視聴可能となります。

### ○ ポスター発表

- ポスターセッションは合同C棟にて開催されます。現地開催のみです。3回に分けて実施され、各日の発表セッション名は下表のとおりです。

ポスターセッションP1	ポスターセッションP2	ポスターセッションP3
9月24日(日)午後 コアタイム：13:45-18:15	9月25日(月)午前 コアタイム：09:00-12:30	9月26日(火)午前 コアタイム：09:00-12:30
R006：磁気圏 R007：太陽圏 R008：宇宙プラズマ理論・シミュレーション	R003：地球・惑星内部電磁気学 R004：地磁気・古地磁気・岩石磁気 R009：惑星圏・小天体	R005：大気圏・電離圏 R010：宇宙天気・宇宙気候 R011：データシステム科学

- ポスターは9月24日-26日の3日間掲載、閲覧可能です。初日は12:30から、2日目以降は8:45から掲示可能です。ポスターの撤収は3日目の13:00までをお願いします。
- ポスターは、1件あたり、高さ2.0m×幅0.9mの領域内に収まるよう、ご準備ください。
- 緊急のポスター発表を希望される場合は、プログラム担当(fm@sgepss.org)までご相談ください。
- 学生会員が第一著者かつ発表者である全発表(口頭及びポスター発表)の中で、将来性、独創性のある研究に対して学生発表賞(オーロラメダル)が授与されます。ポスター発表中には、審査員が時間割(別途、配布)に従って見て回り、審査します。ポスター発表者は、審査の時間中は審査員を優先して説明してください。
- 委員会等他の会合については、秋季年会HP並びに会場内にてご案内いたします。
- 受付(A会場前)付近に会費支払い窓口を設けますので、未納分のある方はご利用ください。

開設日時：9月25日(月) 13:00-17:45

9月26日(火) 09:00-16:30 (総会開始前まで)

# 大会案内

- 秋季年会 URL <https://www.sgepss.org/meeting/>  
<https://www.sgepss.org/meeting/fallmeeting.html>

## 第154回総会・講演会

- 講演会・ポスター会場 東北大学青葉山北キャンパス 理学研究科・理学部  
〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

---

受付・ブース	大講義棟	1F 入口ホール(A会場前)	(H-32)
A会場	大講義棟	1F 講義室	(H-32)
B会場	物理系講義棟	3F 301室	(H-24)
C会場	物理系講義棟	3F 318室	(H-24)
D会場	物理系講義棟	3F 309室	(H-24)
ポスター会場 (9/24日～26火)	合同C棟	2F 青葉サイエンスホール(C201室) 多目的室(N204室)	(H-04) (H-04)
LOC控室	物理系講義棟	3F サテライト端末室	(H-24)
小会合会場1	合同A棟	2F 204室	(H-02)
小会合会場2	合同A棟	2F 205室	(H-02)

- 特別講演・総会会場 9月26日(火)

---

A会場	大講義棟	1F 講義室	(H-32)
-----	------	--------	--------

---

- 懇親会会場 9月26日(火) 19時20分開始

---

ポスター会場	合同C棟	2F 青葉サイエンスホール(C201室)	(H-04)
--------	------	----------------------	--------

---

参加費：一般4000円、学生2000円

COVID-19の状況によって、適宜マスク等のお願いを指定することがあります。

- 一般公開イベント会場 「はかせと体験！地球・宇宙のふしぎ」

仙台市天文台 1F 加藤・小坂ホール, 2F 学習室

9月23日(土・祝) 11:00-16:00

- 保育室

事前に申し込み頂いた利用者の方々のみへ、直接ご連絡致します。

申込み等につきましてはLOCのウェブページに情報を掲載しています。

<https://www.sgepss.org/meeting/fallmeeting.html#childcare>

ご不明な点は、男女共同参画担当の運営委員(中溝・大矢)にご連絡ください。

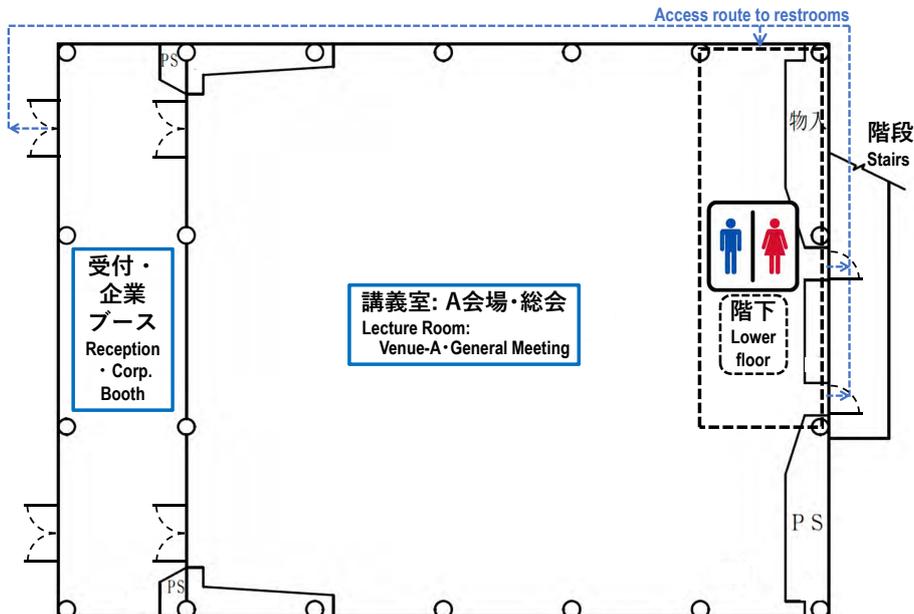
# 第154回総会・講演会 会場へのアクセス

～ 東北大学青葉山北キャンパス 理学研究科・理学部 ～

- JR 仙台駅から：仙台駅西口側の地下鉄仙台駅より  
地下鉄東西線「八木山動物公園行き」に乗車、「青葉山駅」下車。
- 地下鉄東西線青葉山駅から：北1出入口より、徒歩5分。

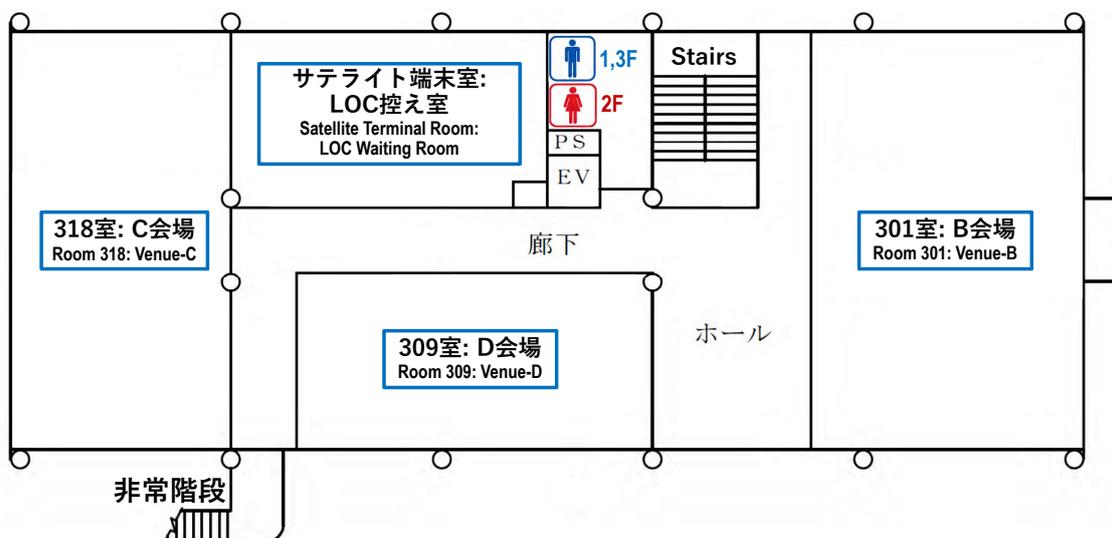


- 受付・A会場・総会会場  
大講義棟 (H-32) 1F



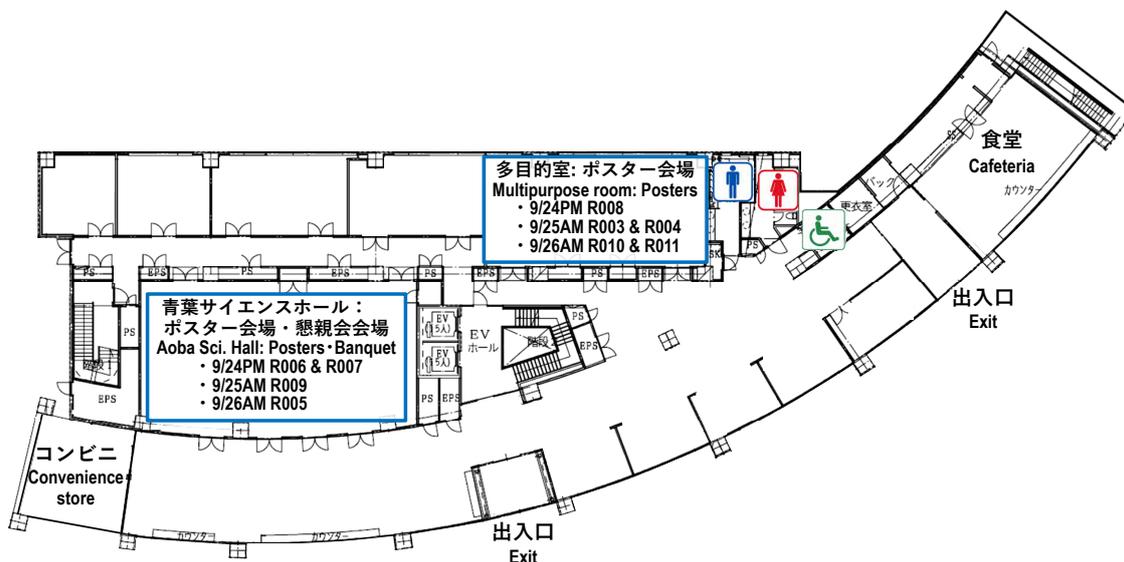
● 講演会会場2：B～D会場

物理系講義棟 (H-24) 3F



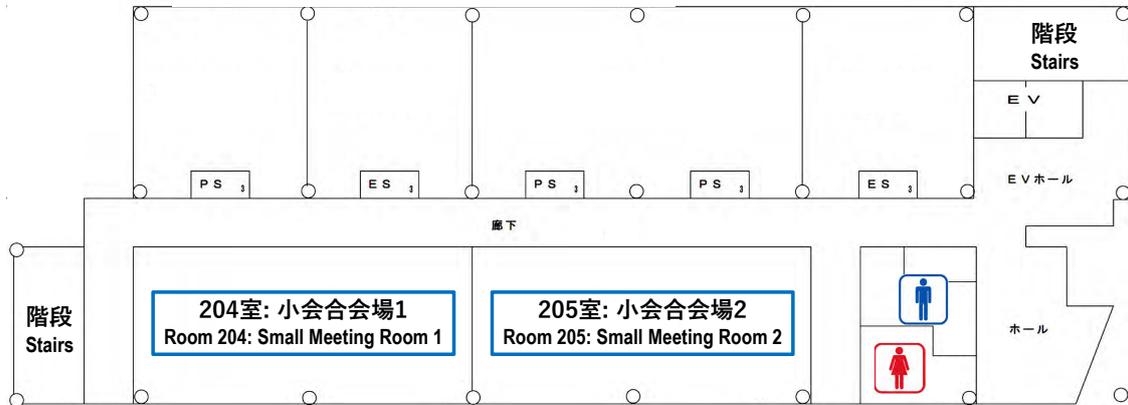
● ポスター・懇親会会場 (9/24日～9/26火)

合同C棟 (H-04) 2F (地下鉄駅から地続きです。)



● 小会合会場

合同A棟(H-02) 2F (合同C棟2Fと連絡路でつながっています。)



● 無線LAN

eduroamをご利用頂けます。所属大学・機関でeduroamのアカウントを事前を取得してください。アカウントを取得出来ない参加者向けに、ゲストアカウントを受付(H-32：大講義棟1F)で配布いたします。

会場の無線LANの帯域は限られていることから、eduroamのご利用は必要最小限としていただきますようお願いいたします。

● 展示ブース

大講義棟1Fホール(受付横)に展示ブースを設けます。

● 会期中の食事情報

- 会場付近には食堂が2箇所ございます(厚生施設(I-01)、合同C棟2F(H-04)。場所は6頁の交通案内の項に掲載したキャンパス・マップをご参照ください)。どちらも9/24(日)は定休ですご注意ください。
- ポスター会場がある合同C棟2Fにはコンビニがございます。9/24(日)も営業しています。また、地下鉄青葉山南出口付近にもコンビニ(ローソン)がございます。

● 会期中の宿泊情報

- 仙台駅や地下鉄東西線各駅の周辺に宿泊施設が多数ございます。

● 組織委員会：東北大・東北学院大・東北工大

大会委員長	笠羽 康正	運営委連絡、総会、渉外、全体支援
実行委員長	加藤 雄人	総務、アルバイト、ブース、全体支援
会計	熊本 篤志	助成、懇親会会計
会場	三澤 浩昭・鍵谷 将人	会場の予約・運用、ブース、ポスター
IT	土屋 史紀	ネットワーク・ハイブリッド対応
受付	村田 功	受付
懇親会	中川 広務・黒田 剛史	懇親会、弁当手配
保育室	寺田 直樹	保育室の準備・運営
Web	坂野井 健	Web・PDFパンフ
広報	村田 功・堺 正太郎	広報、一般公開イベント
当日運営	市來 雅啓	
	中村 教博(東北学院大)	
	中川 朋子、北 元(東北工大)	

# 一般公開イベント

## 「はかせと体験! 地球・宇宙のふしぎ」

(地球電磁気・地球惑星圏学会 2023年一般公開イベント)

● 会 場 仙台市天文台

● 日 時 9月23日(土・祝) 11:00-16:00

● 企画内容

※参加費無料

☆はかせと実験

最先端で活躍するはかせの解説を聞きながら学べる実験です。

実験A「手作りラジオで電波星を探そう」

実験B「生まれた日\*の地球儀を折り紙で作ろう(\*2000年から今年まで)」

☆おしえて★はかせ(展示・質問コーナー)

最先端で活躍するはかせが、趣向を凝らした体験型の展示を用意しています。

○流星はかせ ○宇宙天気はかせ ○オーロラはかせ

○地磁気はかせ ○海はかせ ○デジタル地球儀はかせ(ダジック・アース)

● 関係団体等

主催：地球電磁気・地球惑星圏学会、仙台市天文台、東北大学大学院理学研究科

● 連絡先 地球電磁気・地球惑星圏学会 2023一般公開イベント担当

● E-mail [event@sgepss.org](mailto:event@sgepss.org)

● URL [https://sgepss.org/ornew/events/sgepss\\_event2023](https://sgepss.org/ornew/events/sgepss_event2023)

## プレスリリース

● 2023秋季期年会中の講演会発表のうち、優秀かつ社会に対するインパクトが強い研究として各セッションコンビーナから推薦されたものの中から、数件を会長が選定します。これらについて、講演会の1週間程度前にプレスリリースを行い、学会ホームページ(<https://www.sgepss.org/>)でも公開する予定です。マスコミ関係者からの取材で新聞記事になったり、講演会当日にテレビ取材が入ったりすることもあり、SGEPSSの存在と活動を広く一般の方に知っていただくことに貢献しております。

● 連絡先 北元([press2023@sgepss.org](mailto:press2023@sgepss.org))

(SGEPSSアウトリーチ部会)

# 第 1 日 目

9月24日(日)

開始時間	A 会 場	B 会 場
	<p>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合 コンビーナ： 池田 昭大 (鹿児島工業高等専門学校) 塩田 大幸 (情報通信研究機構) 藤本 晶子 (九州工業大学) 渡邊 恭子 (防衛大学校) 座長： 渡邊 恭子 (防衛大)</p>	<p>R005 大気圏・電離圏 コンビーナ： 西岡 未知 (情報通信研究機構) 埜 千尋 (情報通信研究機構) 津田 卓雄 (電気通信大学) 富川 喜弘 (国立極地研究所) 座長： 堤 雅基 (極地研) 横田 勝一郎 (大阪大)</p>
13:45	<p>R010-01 SUSANOO-CME を用いたリアルタイム太陽嵐到来予測システムの開発 *塩田 大幸, 大辻 賢一, 久保 勇樹, 八代 誠司</p>	<p>R005-01 大型研究プロジェクト「太陽地球系結合過程の研究基盤形成」 *山本 衛, 小川 泰信, 塩川 和夫, 吉川 顕正, 岩井 一正</p>
14:00	<p>R010-02 A Periodic Variation of Solar Wind Origins in Solar Cycles *藤木 謙一, 岩井 一正, 徳丸 宗利</p>	<p>R005-02 Es層形成過程の中性大気とプラズマ大気の同時観測による解明: RIDE キャンペーン *齊藤 昭則, 松岡 彩子, 坂崎 貴俊, 阿部 琢美, 齋藤 義文, 石坂 圭吾, 田川 雅人, 横田 久美子, 熊本 篤志, 小嶋 浩嗣, 栗田 怜, 横山 竜宏, 村田 直史, 斎藤 享, 高橋 透, 西岡 未知, 安藤 慧, 細川 敬祐, 中田 裕之, Liu Huixin, 木暮 優, 西山 尚典, 江尻 省</p>
14:15	<p>R010-03 深層学習による動画予測手法を用いたSDO紫外線画像の全球時系列予測 *佐々木 明良, 飯田 祐輔</p>	<p>R005-03 Development of 1U-size impedance probe for cube satellite missions *熊本 篤志, 阿部 琢美, 小嶋 浩嗣, 栗田 怜, 田中 孝治, 加藤 雄人</p>
14:30	<p>R010-04 Development of a coronal hole detection method from extreme ultraviolet images using deep learning *藤谷 壮, 飯田 佑輔</p>	<p>R005-04 観測ロケット搭載超高層大気観測用真空計に関する研究 *飛田 奈々美, 阿部 琢美, 三宅 互, 田中 真</p>
14:45	<p>R010-05 太陽地球環境研究へのHPCの挑戦 *堀田 英之</p>	<p>R005-05 極域における夜光雲の地上観測計画 *遠藤 哲歩, 鈴木 秀彦, 川上 莉奈, 増田 歩音</p>
15:00		<p>R005-06 A self-build FPGA-based data acquisition system for an upgrade of the Tromsø sodium lidar *渡部 蓮, 津田 卓雄, 青木 猛, 雁金 沙弥香, 野澤 悟徳, 川端 哲也, 斎藤 徳人, 川原 琢也</p>
15:15		<p>総合討論</p>
	<p>(15:25 - 15:45 休憩)</p>	<p>(15:30 - 15:45 休憩)</p>

# 第 1 日 目

9月24日(日)

開始時間	A 会 場	B 会 場
	<p>座長： 塩田 大幸 (情報通信研究機構) 津川 卓也 (情報通信研究機構)</p>	<p>座長： 石井 智士 (立教大) 江尻 省 (極地研) 川原 琢也 (信州大・工)</p>
15:45	<p>R010-06 社会的影響を考慮した新たな宇宙天気予報・警報基準導入の進捗状況 *津川 卓也, 久保 勇樹, 石井 守</p>	<p>R005-07 IMF dependence of midnight bifurcation of the thermospheric wind based on nine winter measurements in Tromsø, Norway *大山 伸一郎, 細川 敬祐, Vanhamaki Heikki, Aikio Anita, 坂野井 健, Cai Lei, Virtanen Ilkka, 塩川 和夫, 西谷 望, 新堀 淳樹, 小川 泰信</p>
16:00	<p>R010-07 物理モデルに基づくフレア警報システムの開発 *伴場 由美, 塩田 大幸, 久保 勇樹, 草野 完也</p>	<p>R005-08 A multi-event study of auroral intensifications in N2+ (0,0) Meinel band at 1.1 um observed by the NIRAS-2 and the NIRAC *西山 尚典, 鍵谷 将人, 小川 泰信, 津田 卓雄, 岩佐 祐希, 古舘 千力, Dalin Peter, Partamies Noora, 土屋 史紀, 野澤 悟徳, Sigernes Fred</p>
16:15	<p>R010-08 機械学習を用いた太陽フレア時の太陽EUV放射スペクトル予測 *前田 護, 渡邊 恭子, 西本 将平, 北島 慎之典, 下条 圭美, 行方 宏介, 増田 智</p>	<p>R005-09 Atmospheric wave variability in the upper mesosphere based on ground-based observations of OH airglows (~1.3 μm) in Longyearbyen *古舘 千力, 西山 尚典, 津田 卓雄, 小川 泰信, 堤 雅基, Partamies Noora, 野澤 悟徳, Sigernes Fred</p>
16:30	<p>R010-09 地球電離圏E層を直接生成する太陽放射波長 *家田 章正, 渡邊 恭子, 北島 慎之典, 西岡 未知, 陣 英克, 堀 智昭</p>	<p>R005-10 VortEx キャンペーン中における北極域MLT領域風速変動 *野澤 悟徳, 小川 泰信, 堤 雅基, Lehman Gerald A</p>
16:45	<p>R010-10 宇宙天気研究における SuperDARN の役割 *西谷 望</p>	<p>R005-11 中波レーダーを使った流星エコー観測に基づく高分解能風速観測 *堤 雅基, Renkwitz Toralf, Chau Jorge</p>
17:00		<p>R005-12 城里におけるOH大気光イメージング観測で検出された停滞性波動イベントの解析 *石井 智士, 鈴木 秀彦</p>
17:10	<p>R010-11 Reproduction of electron density variation in the ionospheric D region during solar flares by the PHITS and GAIA models *北島 慎之典, 渡邊 恭子, 陣 英克, 埜 千尋, 西岡 未知, 村瀬 清華</p>	<p>R005-13 高エネルギー粒子降り込みの大気影響理解のための昭和基地における多輝線ミリ波同時観測の現状と今後の計画 *水野 亮, 中島 拓, 長濱 智生, 溝口 玄真, 後藤 宏文, 片岡 龍峰, 田中 良昌, 小池 陸斗, 江尻 省, 富川 喜弘, 鈴木 ひかる, 土屋 史紀, 村田 功, 笠羽 康正, ISEE EPC 融合研究コンソーシアム</p>
17:15		
17:25	<p>R010-12 Atmospheric ionization impact of EMIC-wave driven energetic electron precipitation events *村瀬 清華, 片岡 龍峰, 西山 尚典, 小川 泰信, 田中 良昌, 堤 雅基, 佐藤 薫</p>	<p>R005-14 Aura/MLS衛星データによる日食時の中高層大気微量分子応答の統計解析 *楊 天量, 長濱 智生, 水野 亮, 中島 拓</p>
17:30		
17:40	<p>R010-13 SOLAR-C/SoSpIMが観測する太陽放射の地球上層大気への影響 *渡邊 恭子, 北島 慎之典, 大窪 遼介, Harra Louise, Buchel Valeria, 今田 晋亮, 原 弘久, 清水 敏文, 三好 由純, 西谷 望, 堀 智昭, 家田 章正, 陣 英克, 埜 千尋</p>	<p>総合討論</p>
17:45		
17:55	<p>総合討論</p>	
	(18:15 終了)	(18:15 終了)

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
	<p><b>R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合</b>                      コンビナー：                      池田 昭大（鹿児島工業高等専門学校）                      塩田 大幸（情報通信研究機構）                      藤本 晶子（九州工業大学）                      渡邊 恭子（防衛大学校）                      座長：                      池田 昭大（鹿児島高専）</p>	<p><b>R005 大気圏・電離圏</b>                      コンビナー：                      西岡 未知（情報通信研究機構）                      埜 千尋（情報通信研究機構）                      津田 卓雄（電気通信大学）                      富川 喜弘（国立極地研究所）                      座長：                      高田 雅康（極地研）                      吹澤 瑞貴（極地研）</p>	<p><b>R007 太陽圏</b>                      コンビナー：                      成行 泰裕（富山大学学術研究部教育学系）                      岩井 一正（名古屋大学宇宙地球環境研究所）                      西野 真木（JAXA 宇宙科学研究所）                      坪内 健（電気通信大学）                      座長：                      成行 泰裕（富山大・教育学系）</p>	
9:00	<p>R010-14 Forecast of Geomagnetic Field Disturbances Using the Empirical Model for Space Weather                      *高橋 直子, 中溝 葵, 坂口 歌織, 塩田 大幸</p>	<p>R005-15 Properties of ionospheric low-altitude ion upflows during CIR- and CME- driven magnetic storms based on the EISCAT observations                      *高田 雅康, 関 華奈子, 小川 泰信, 桂華 邦裕</p>	<p>R007-01 Magnetic field and density fluctuations associated with a CME observed during a radio occultation experiment of the solar corona                      *千葉 翔太, 今村 剛, 安藤 紘基</p>	
9:15	<p>R010-15 Modeling of Geomagnetically Induced Current (GIC) in Japan assuming various three-dimensional ground inhomogeneities                      *中村 紗都子, 海老原 祐輔, 藤田 茂, 後藤 忠徳</p>	<p>R005-16 Triangulation of a STEVE observed at Athabasca, Canada on Sept 3rd, 2022                      *Chen Liwei, 塩川 和夫, 加藤 悠斗, 坪井 巧馬, Martin Connors</p>	<p>R007-02 太陽風擾乱イベントにおいて観測される惑星間空間シンチレーション強度の東西非対称性                      *徳丸 宗利, 永井 美帆, 藤木 謙一, 岩井 一正</p>	
9:30		<p>R005-17 630-nm 大気光増光の3地点同時観測に基づくサブストームに伴う中緯度への電場侵入の複数例解析                      *森田 早紀, 塩川 和夫, 大塚 雄一, 西谷 望, 新堀 淳樹, 惣宇利 卓弥, 藤本 晶子, 吉川 顕正, 西岡 未知, PERWITASARI SEPTI, 山本 衛</p>	<p>R007-03 次世代太陽風観測装置に向けた小型アレイの開発                      *岩井 一正, 藤木 謙一</p>	
9:40	<p>R010-16 磁気圏MHDシミュレーションによる地磁気誘導電流(GIC)予測の検討5                      *亙 慎一, 中溝 葵, 海老原 祐輔</p>			
9:45		<p>R005-18 SuperDARNレーダーを用いた Superposed Epoch Analysisによる磁気嵐発生後の中緯度電離圏プラズマフローの解析                      *大森 康平, 西谷 望, 堀 智昭, Shepherd Simon</p>	<p>R007-04 SUSANOO-CMEにおける初期磁束パラメータによるCME到達時刻の不定性評価                      *磯貝 拓史, 岩井 一正, 徳丸 宗利, 藤木 謙一</p>	

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
<p>9 : 55</p> <p>10 : 00</p> <p>10 : 10</p> <p>10 : 15</p>	<p>R010-17 Annual electron dose on Himawari8: comparison of SEDA-e observation with empirical model estimation *坂口 歌織, 齊藤 慎司, 長妻 努</p> <p>R010-18 Improvement of bias current subtraction for Himawari-8/SEDA-e observation (No.2) *長妻 努, 坂口 歌織</p> <p style="text-align: center;">(10:25 - 10:45 休憩)</p> <p>座長： 高橋 直子 (NICT) 藤本 晶子 (九工大)</p>	<p>R005-19 Assessing the performance of the double-thin-shell model for studying E-F coupling using two dense observation networks in Japan *Fu Weizheng, 大塚 雄一, 新堀 淳樹, 西岡 未知, PERWITASARI SEPTI</p> <p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(10:30 - 10:45 休憩)</p> <p>座長： 安藤 慧 (NICT) 高橋 透 (電子航法研)</p>	<p>R007-05 Optimization of the DCHB Model by using IPS and EUV Coronal Hole Observations *渡部 温, 徳丸 宗利, 岩井 一正, 藤木 謙一</p> <p style="text-align: center;">(10:15 - 10:45 休憩)</p> <p>座長： 岩井 一正 (名大 ISEE)</p>	
<p>10 : 45</p>	<p>R010-19 Response of high-altitude clouds to the GCR variations in tropical regions *宮原 ひろ子, 草野 完也, 片岡 龍峰, 島 伸一郎, トゥベール エミール</p>	<p>R005-20 S-520-27号機観測ロケットによる夜間中規模伝搬性電離圏擾乱発生時の電場観測結果 *松山 実由規, 石坂 圭吾, 山本 衛, 斎藤 享, 高橋 透, 大塚 雄一, 熊本 篤志, 田中 真, 阿部 琢美</p>	<p>R007-06 Relationship between coarse-graining scales and Markovian characteristics in the solar wind magnetic fluctuation *成行 泰裕</p>	
<p>11 : 00</p> <p>11 : 10</p> <p>11 : 15</p> <p>11 : 25</p> <p>11 : 30</p>	<p>R010-20 宇宙線データの公開・解析環境の刷新へ向けた取り組み *小財 正義, 林 優希, 加藤 千尋, 宗像 一起, 田中 良昌, 南山 泰之</p> <p>R010-21 Nighttime geomagnetic response to jumps of solar wind dynamic pressure: A possible cause of Quebec blackout in March 1989 *張 天, 海老原 祐輔, 田中 高史</p>	<p>R005-21 Tomographic imaging of sporadic E-layer by sounding rocket S-520-32 observation *高橋 透, 斎藤 享, 山本 衛, 篠原 学</p> <p>R005-22 日本のイオノゾンデ観測によるスポラディックE層の長期変動 *寺岡 宙惟, Liu Huixin, 西岡 未知</p> <p>R005-23 短波ドップラー観測とMUレーダーを用いたスポラディックE微細構造の研究 *齋藤 龍之介, 細川 敬祐, 斎藤 享</p>	<p>R007-07 Multi-spacecraft observations of widespread solar proton transport in the heliosphere *小原 隆博, 吉川 顕正</p> <p>R007-08 銀河宇宙線の輸送における太陽圏境界の影響および波動によるピッチ角散乱の効果 *吉田 光太郎, 松清 修一, 鷲見 治一, 大塚 史子, 羽田 亨</p> <p>R007-09 Numerical study of evaluating the polytropic index in the heliosheath *坪内 健</p>	

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会場	B 会場	C 会場	D 会場
11:40	R010-22 放射線帯外帯電子変動予測モデルの開発とXAIによるモデル解釈 *西宮 祐太, 三好 由純, 堀 智昭, 中村 紗都子, 小路 真史, 田 采祐, 三谷 烈史, 篠原 育, 高島 健, 浅村 和史, 東尾 奈々, 齊藤 慎司, 塩田 大幸	R005-24 航空航法用電波 ILS Localizer を用いたスポラディック E 層空間構造の解析 *田淵 駿平, 細川 敬祐, 斎藤 享, 山本 淳, 坂井 純, 冨澤 一郎, 高橋 透, 中田 裕之	R007-10 Electron acceleration at quasi-perpendicular shocks above and below the whistler critical Mach numbers *大塚 史子, 松清 修一, 岡 光夫	
11:45				
11:55	R010-23 The Impact of the Geomagnetic Storm Event of February 2022 on the Inner Radiation Belt by Test Particle Simulations *ギルギス キロロス, 羽田 亨, 松清 修一, 吉川 顕正, アブラハム チアン	R005-25 GAIA モデルと COSMIC-1 データを用いた2009年冬季における Es 層密度増加の発生機構の解明 *安藤 慧, 齊藤 昭則, 品川 裕之	総合討論	
12:00				
12:10	R010-24 孤立型サブストーム時のCW構造の発達に応じた、中低緯度電場応答の研究 *林 萌英, 吉川 顕正	総合討論	(12:15 - 13:45 昼休み)	
12:15				
12:25	総合討論 (12:30 - 13:45 昼休み)	総合討論 (12:30 - 13:45 昼休み)		

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビナー：                      西山 尚典 (国立極地研究所)                      小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      寺本 万里子 (九州工業大学大学院工学研究院)                      北村 成寿 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科)                      座長：                      吹澤 瑞貴 (極地研)                      中溝 葵 (NICT)                      西山 尚典 (極地研)</p>	<p>座長：                      新堀 淳樹 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      PERWITASARI SEPTI (NICT)</p>	<p><b>R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション</b>                      コンビナー：                      三宅 洋平 (神戸大学大学院システム情報学研究所)                      天野 孝伸 (東京大学大学院理学系研究科)                      成行 泰裕 (富山大学学術研究部教育学系)                      諫山 翔伍 (九州大学総合理工学研究院)                      梅田 隆行 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      座長：                      三宅 洋平 (神戸大学)                      梅田 隆行 (名大 ISEE)</p>	<p><b>R003 地球・惑星内部電磁気学(電気伝導度、地殻活動電磁気学)</b>                      コンビナー：                      南 拓人 (神戸大学大学院理学研究科)                      市原 寛 (名古屋大学大学院環境学研究科)                      座長：                      南 拓人 (神戸大理)                      市原 寛 (名古屋大学地震火山研究センター)</p>
13:45	<p>R006-01 Spatiotemporal variation of 3D distribution of discrete auroral arcs                      *田中 良昌, 小川 泰信,                      吹澤 瑞貴, 細川 敬祐, 門倉 昭,                      津田 卓雄</p>	<p>R005-26 Horizontal inhomogeneity of the D-region ionosphere detected by OCTAVE VLF/LF observations network during X-class solar flares                      *中山 雅晴, 大矢 浩代, 土屋 史紀, 塩川 和夫, 野崎 憲朗</p>	<p>R008-01 スーパーコンピューター富岳における磁気流体コードCANS+の性能チューニングと超高解像度磁気圏シミュレーション                      *松本 洋介</p>	<p>R003-01 金属鉱物探査のための岩石電気物性の測定とデータベース化                      *高倉 伸一</p>
14:00	<p>R006-02 Study of spatial structure of the omega-band aurora using ground-based multi-wave length cameras and magnetospheric satellites                      *森井 雄大, 三好 由純, 栗田 怜, 中村 るみ, 細川 敬祐, 大山 伸一郎, 今城 峻, 小川 泰信, 齊藤 慎司, 浅村 和史</p>	<p>R005-27 特異的減少傾向を持つ赤道ジェット電流の発生特性について                      *池末 暉, 吉川 顕正, 藤本 晶子</p>	<p>R008-02 電流源を含む陽の高次FDTD法における数値誤差の修正                      *関戸 晴宇, 梅田 隆行, 三好 由純</p>	<p>R003-02 単純2次元構造に対するMT応答関数の理論解の導出(1):大気の絶縁近似によるTMモード解                      *小河 勉</p>
14:15	<p>R006-03 夜側で観測されたショックオーロラを構成する3種類の発光とその時空間発展                      *南條 壮汰, 山内 正敏, Johnsen Magnar G., 横山 佳弘, Braendstroem Urban, 細川 敬祐</p>	<p>R005-28 半球間沿磁力線電流(IHFAC)に現れる準6日波の変動                      *高山 久美, 吉川 顕正, 三好 勉信</p>	<p>R008-03 A new integrator for relativistic equations of motion for charged particles                      *梅田 隆行, 尾崎 理玖</p>	<p>R003-03 An efficient algebraic multi-resolution sampling approach to 3-D magnetotelluric modelling                      *Li Jian, Liu Jianxin, Ogawa Yasuo, Guo Rongwen, Wang Xulong, Xu Jingdao, Wang Yongfei</p>

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
14 : 30	<p>R006-04 脈動オーロラの空間構造と降下電子エネルギーの制御に関するコーラス波ダクト伝搬の役割</p> <p>*伊藤 ゆり, 細川 敬祐, 小川 泰信, 三好 由純, 土屋 史紀, 吹澤 瑞貴, 村瀬 清華, 大山 伸一郎, 中村 紗都子, 笠原 禎也, 松田 昇也, 笠原 慧, 堀 智昭, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 篠原 育</p>	<p>R005-29 プラズマバブル発生に関する C E J の影響</p> <p>*加藤 彰紘, 吉川 顕正, 藤本 晶子</p>	<p>R008-04 量子コンピュータシミュレータ Qiskit を用いた無衝突プラズマ6次元 Boltzmann-Maxwell 系のセルフコンシステントな量子計算アルゴリズムの開発</p> <p>*樋口 颯人, ピダーセン 珠杏, 吉川 顕正</p>	<p>R003-04 Development of 3-D joint inversion code for MT and CSEM data sets for both land and ocean survey situations</p> <p>*南 拓人</p>
14 : 45	<p>R006-05 脈動オーロラに伴う幅広いエネルギー帯の電子の降りこみ：あらせ衛星-EISCATの共同観測及びシミュレーション</p> <p>*尾林 佑哉, 三好 由純, 細川 敬祐, 小川 泰信, 齋藤 慎司, 大山 伸一郎, 浅村 和史, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 三谷 烈史, 高島 健, 篠原 育, 田 采祐, 堀 智昭, 桂華 邦裕, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 中村 紗都子, 松岡 彩子, Kero Antti, Verronen Pekka T, Turunen Esa</p>	<p>R005-30 The Use of Ionosonde for Forecasting Post-Sunset Equatorial Plasma Bubbles: An Observational Experiment in Southeast Asia</p> <p>*Abadi Prayitno</p>	<p>R008-05 低域混成波高調波の励起および非線形発展に関するパラメーター依存性</p> <p>*小谷 翼, 樋田 美栄子, 森高 外征雄, 田口 聡</p>	<p>R003-05 Integrated interpretation of structure around the Atotsugawa Fault by MT, Magnetic, and Gravity inversion with seismic constraint</p> <p>*宋 晗, 上嶋 誠, YU Peng, 白井 嘉哉, ディバ ディエノ, ZHANG Luolei, ZHAO Chongjin, HUANG Zuwei</p>
15 : 00	<p>R006-06 Intense low-energy electron precipitation associated with poleward expansion of red auroras near the nightside polar cap boundary</p> <p>*八島 和輝, 田口 聡, 小池 春人, 細川 敬祐</p>	<p>R005-31 Strong ionospheric irregularities in sunlit conditions and its impact on GNSS-based navigation systems</p> <p>*斎藤 享, 高橋 透, 吉原 貴之</p>	<p>R008-06 月局所磁化領域周辺の静電プラズマ環境に関する粒子シミュレーション</p> <p>*早稲田 卓, 三宅 洋平, 中園 仁</p>	<p>R003-06 MC-NMFに基づいたMT探査データ中のノイズ評価の試み</p> <p>*天野 玲, 後藤 忠徳, 吉村 令慧</p>

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
15 : 15	<p>R006-07 オーロラXプロジェクト： 南極・極冠域の大気電離の研究 *片岡 龍峰, 坂野井 健, 細川 敬祐, 村田 健史, 水野 亮, 三好 由純, 加藤 千尋, 三宅 晶子, 海老原 祐輔, 藤田 茂, 中野 慎也, 中溝 葵, 山岸 久雄, 行松 彰, 田中 良昌, 小川 泰信, 村瀬 清華, 中村 勇貴, 渡辺 正和, 小財 正義, 西山 尚典, 門倉 昭, 宗像 一起</p> <p style="text-align: center;">(15:30 - 16:00 休憩)</p> <p>座長： 中溝 葵 (NICT) 今城 峻 (京大・地磁気センター) 西山 尚典 (極地研)</p>	<p>総合討論</p> <p style="text-align: center;">(15:30 - 15:45 休憩)</p> <p>座長： 大矢 浩代 (千葉大・工・電気) 斎藤 享 (電子航法研) 惣宇利 卓弥 (名大 ISEE)</p>	<p>R008-07 宇宙プラズマ中の低域混成 周波数付近におけるアンテナイン ピーダンス特性に関する粒子シ ミュレーション *草地 恒史郎, 三宅 洋平, 白井 英之, 小嶋 浩嗣, 栗田 怜, 深澤 伊吹</p> <p style="text-align: center;">(15:30 - 15:45 休憩)</p> <p>座長： 天野 孝伸 (東大) 諫山 翔伍 (九大総理工)</p>	<p>(15:15 - 15:45 休憩)</p> <p>座長： 南 拓人 (神戸大理) 市原 寛 (名古屋大学地震火山研究センター)</p>
15 : 45		<p>R005-32 ペナルティ付き動体検出に 基づいた時系列イオノグラム画像 における電離圏エコー抽出モデル の開発 *廣重 優, 藤本 晶子, 池田 昭大, 阿部 修司, 吉川 顕正</p>	<p>R008-08 Electron pre-acceleration in shock transition regions of weakly magnetized perpendicular shocks *寺境 太樹, 天野 孝伸, 松本 洋介</p>	<p>R003-07 MT 法比抵抗探索による支笏 カルデラのマグマ供給系の解明 *山谷 祐介, 山際 嵩也, 鈴木 浩一, 茂木 透, 橋本 武志</p>
16 : 00	<p>R006-08 SC 研究の今後の課題 *荒木 徹</p>	<p>R005-33 イオノゾンデ同化GNSS電離 圏3次元リアルタイムトモグラフィ 解析の改良と事例解析 *野崎 大成, 斎藤 享, Ssessanga Nicholas, 山本 衛</p>	<p>R008-09 Kinetic Alfvén wave により 捕捉された電子の非線形運動に ついての理論・数値的考察 *齋藤 幸碩, 加藤 雄人, 北原 理弘, 川面 洋平, 木村 智樹, 熊本 篤志, Anton V. Artemyev, Yangyang Shen</p>	<p>R003-08 The 3-D electrical conductivity structure modelling of the Network- MT observation dataset in the Kii Peninsula, southwestern Japan *渡部 熙, 上嶋 誠, 山口 覚, 白井 嘉哉, 村上 英記, 小河 勉, 大志万 直人, 吉村 令慧, 相澤 広記, 塩崎 一郎, 笠谷 貴史</p>
16 : 15	<p>R006-09 沿磁力線電流ダイナモと地磁 気サブストーム発達の関係について *海老原 祐輔, 田中 高史</p>	<p>R005-34 2022年1月15日のトンガ火山 噴火に伴う大気圏・電離圏変動の シミュレーション研究 *品川 裕之, 三好 勉信</p>	<p>R008-10 電子・陽電子プラズマにおけ るフィラメント不安定 *岩本 昌倫, ソバッチ エマニュエラ, シローニ ロレンツォ</p>	<p>R003-09 ニューージーランド Inferno Crater Lake における EM-ACROSS 連続観測 *北岡 紀広, 小川 康雄, T. Grant Caldwell, 石須 慶一, 南 拓人, Alison Kirkby</p>

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
16 : 30	R006-10 北向きIMFでの磁気圏電離圏対流と null-separator 構造 *藤田 茂, 渡辺 正和, 蔡 東生, 田中 高史	R005-35 Variations in the D-region ionosphere after the 2022 Tonga volcanic eruption using AVON VLF/LF transmitter signals *大矢 浩代, 土屋 史紀, 鴨川 仁, 鈴木 智幸, Chum Jaroslav, 高村 民雄	R008-11 Effect of the magnetized parameter on particle acceleration in 2D Alfvén turbulence *諫山 翔伍, 松清 修一, 佐野 孝好	R003-10 鬼界カルデラ火山海底下の三次元抵抗構造解析 *小畑 拓実, 荒木 将允, 廣瀬 時, 松野 哲男, 南 拓人, 大塚 宏徳, 巽 好幸, 杉岡 裕子, 市原 寛, 島 伸和
16 : 45	R006-11 極冠分岐の磁場トポロジー *渡辺 正和, 蔡 東生, 熊 沛坤, 藤田 茂, 田中 高史	R005-36 トンガ海底火山噴火により発生・伝搬したLamb波の異方性と電離圏電子密度擾乱分布異方性の関係 *家森 俊彦, 青山 忠司, 横山 佳弘, Pangsapa Vijak, Jarupongsakul Thanawat, 佐納 康治, 小田木 洋子, 田中 良和, 田口 聡, 齊藤 昭則, 穂積 Kornyant	R008-12 Microscale fluctuations in a magnetic island in collisionless reconnection *凡 雨萌, 松清 修一, 銭谷 誠司	R003-11 海底圧力データと海底磁場データのジョイントインバージョンによる2007年千島列島地震の津波波源推定 *柴原 滯, 南 拓人, 藤 浩明
17 : 00	R006-12 Scattered perpendicular flow speed in the dayside reconnection regions due to change in the IMF Bz direction *橋本 翼, 吉川 顕正, 田中 高史	R005-37 Periodic Oscillations of Doppler Frequency Excited by the Traveling Ionospheric Disturbances Associated with the Tonga Eruption *中田 裕之, 細川 敬祐, 斎藤 享, 大塚 雄一, 富澤 一郎	R008-13 Energy Partitioning of Thermal and Nonthermal Plasmas in 3D Magnetic Reconnection *星野 真弘	(17:00 終了)
17 : 15	R006-13 Outflow jets from lobe reconnection: Roles of shear flow in reconnection *小池 春人, 田口 聡	R005-38 あらせ衛星とGNSS-TECデータ解析に基づく、2022年トンガ火山噴火後の赤道プラズマバブルの発生について *新堀 淳樹, 惣字利 卓弥, 大塚 雄一, 西岡 未知, PERWITASARI SEPTI, 津田 卓雄, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 中村 紗都子, 三好 由純, 篠原 育	R008-14 テアリング不安定性の磁気流体線形理論から見た高速磁気再結合過程のトリガ問題 *清水 徹	

# 第 2 日 目

9月25日(月)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場	D 会 場
17 : 30	R006-14 Dependence of ion and electron properties in the central plasma sheet on the solar wind conditions: Long-term Geotail observations * 関 華奈子, 佐伯 僚介, 桂華 邦裕, 齋藤 義文, 篠原 育, 宮下 幸長	R005-39 HFドップラー観測とGPS電波掩蔽観測を用いた台風上陸に伴う電離圏擾乱の解析 * 榎本 陸登, 中田 裕之, 細川 敬祐, 大矢 浩代	(17:30 終了)	
17 : 45	R006-15 サブストーム時の地球近傍プラズマシートにおけるイオンの加速率のエネルギー、ピッチ角、質量、電荷依存性 * 水野 雄太, 海老原 祐輔, 田中 高史	R005-40 HFドップラー観測を用いた異なる経路に沿って伝搬した地震に伴う電離圏擾乱の解析 * 清水 紘平, 中田 裕之, 細川 敬祐, 大矢 浩代		
18 : 00	R006-16 プラズマ粒子シミュレーションのためのロスコーン分布の乱数生成法 * 銭谷 誠司, 中野 慎也 (18:15 終了)	総合討論 (18:15 終了)		

# 第 3 日 目

9月26日(火)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビーナ：                      西山 尚典 (国立極地研究所)                      小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      寺本 万里子 (九州工業大学大学院工学研究院)                      北村 成寿 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科)                      座長：                      笠原 慧 (東京大学)                      松田 昇也 (金沢大学)                      寺本 万里子 (九工大)</p>	<p><b>R009 惑星圏・小天体</b>                      コンビーナ：                      土屋 史紀 (東北大学)                      今村 剛 (東京大学)                      関 華奈子 (東京大学)                      西野 真木 (JAXA 宇宙科学研究所)                      白井 英之 (神戸大学)                      座長：                      鈴木 雄大 (JAXA 宇宙科学研究所)                      原田 裕己 (京都大学)</p>	<p><b>R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気</b>                      コンビーナ：                      中村 教博 (東北学院大学)                      齋藤 武士 (信州大学)                      穴井 千里 (高知大学)                      座長：                      松島 政貴 (東工大)                      北原 優 (高知大・コア研)</p>
9:00	<p>R006-17 A New Technique for Space Plasma Measurements Using Floating-mode Avalanche Photodiode Combined with Electrostatic Energy Analyzer                      *平原 聖文, 田中 誠志郎, 片岡 ひな子, 笠原 慧, 久保 信</p>	<p>R009-01 Mercury's dynamic magnetosphere: updates from the BepiColombo cruise observations                      *村上 豪, Benkhoff Johannes</p>	<p>R004-01 Strong magnetic anomalies record the weak dynamo field of ancient Mars                      *佐藤 雅彦, 潮田 雅司, 中田 亮一, 田村 裕二郎, 山本 伸次, 小澤 一仁, 高橋 太, 坂田 遼弥, 関 華奈子</p>
9:15	<p>R006-18 A two-stage deflection system for the extension of the energy coverage in space plasma three-dimensional measurements                      *笠原 慧, 田尾 涼, 吉田 恵実子, 横田 勝一郎</p>	<p>R009-02 Low-Energy Ions and Electrons in Mercury's Magnetosphere: Initial Reports of Mio's Third Flyby                      *原田 裕己, 齋藤 義文, 相澤 紗絵, Andre Nicolas, Hadid Lina, Delcourt Dominique, パーシオン ムーア, Fraenz Markus, 横田 勝一郎, Fedorov Andrei, 三宅 互, Penou Emmanuel, Barthe Alain, Sauvaud Jean-Andre, Katra Bruno, 松田 昇也, 村上 豪</p>	<p>R004-02 惑星ダイナモ計算に基づく水星Lowes半径とダイナモ半径の比較                      *八木 優人, 藤 浩明, 高橋 太</p>
9:30	<p>R006-19 New method for calibrating Arase HEP-L data using XEP data and Geant4 simulation of MeV electron contamination                      *カリオコスキ ミラ, 浅村 和史, 篠原 育, 三谷 烈史, 堀 智昭, 三好 由純, 東尾 奈々, 高島 健</p>	<p>R009-03 無水鉱物への水素イオン照射実験による水星表層における太陽風起源H2O生成過程の解明                      *北野 智大, 木村 智樹, 大槻 美沙子, 星野 亮, 仲内 悠祐</p>	<p>R004-03 Attempts to produce candidate models for the IGRF-14 (1)                      *松島 政貴, 南 拓人, 中野 慎也, 藤 浩明</p>
9:45	<p>R006-20 光電子と衛星帯電によるスプリアス太陽向き電場成分の除去                      *中川 朋子, 堀 智昭, 中村 紗都子, 笠羽 康正, 小路 真史, 三好 由純, 松田 昇也, 笠原 禎也, 篠原 育</p>	<p>R009-04 BepiColombo/PHEBUSによる第2,3回水星シングバイ時のMg大気分布の観測結果の比較                      *鈴木 雄大, Quémerais Eric, Robidel Rozenn, Chaufray Jean-Yves, 村上 豪, 吉岡 和夫, Yoshikawa Ichiro</p>	<p>R004-04 房総半島南端地域に分布する海成層から得られたカエナ逆磁極帯上部境界の古地磁気記録                      *谷元 瞭太, 岡田 誠</p>

# 第 3 日 目

9月26日(火)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
10:00	<p>R006-21 Low-cost magnetometers using MI sensors: Estimation of magnetospheric plasma mass density from multi-point observation</p> <p>*前田 大輝, 能勢 正仁, 野村 太志, 足立 匠, 山本 優佳, 熊本 篤志, 石川 祐宣, 市原 寛, 河野 剛健, 岩永 吉広, 立松 俊一, 浅利 晴紀, 平原 秀行, 海東 恵美, 長町 慎吾, 渡邊 修一, 山内 大輔</p>	<p>R009-05 磁気圏ローブにおける昼側月面電位のマッピングに向けたかぐやと ARTEMIS 観測を用いた初期解析</p> <p>*加藤 正久, 原田 裕己, 西野 真木, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, 高橋 太, 清水 久芳, Shaosui Xu, Andrew R Poppe, Jasper S Halekas</p>	<p>R004-05 綱川-ショー法・IZZ1-テリエ法によるラシャンエクスカージョンの絶対古地磁強度測定</p> <p>*坂口 拓也, 望月 伸竜</p>
10:15	<p>R006-22 地球磁気圏に付随した電荷交換X線放射の変動予測モデリング</p> <p>*伊師 大貴, 石川 久美, 江副 祐一郎, 三好 由純, 寺田 直樹</p>	<p>R009-06 太陽風プラズマ駆動の月微小空洞の局所的な表面帯電による静電的イオン散乱</p> <p>*中園 仁, 三宅 洋平</p>	<p>R004-06 IOPD Expedition 386で日本海溝から得られた堆積物コアの古地磁気永年変化記録復元</p> <p>*金松 敏也, 山本 裕二, ショーン カンシー, ワン ヤンホン, 奥津 なつみ, 池原 研, ストラッサー ミハエル, エベレスト ジェミー, 前田 玲奈, 国際深海科学掘削計画第386航海乗船研究者</p>
	(10:30 - 11:00 休憩)	(10:30 - 10:45 休憩)	(10:30 - 10:45 休憩)
	<p>座長:</p> <p>今城 峻 (京大・地磁気センター)</p> <p>笠原 慧 (東京大学)</p> <p>北村 成寿 (名大ISEE)</p>	<p>座長:</p> <p>北元 (東北工業大学)</p> <p>古賀 亮一 (名古屋大学)</p>	<p>座長:</p> <p>北原 優 (高知大・コア研)</p> <p>中村 教博 (東北学院大学)</p>
10:45		<p>R009-07 彗星コマ中のD/H観測を目的とした共鳴吸収型フィルタの開発</p> <p>*山崎 朝, 鈴木 雄大, 田口 真, 桑原 正輝, 吉岡 和夫</p>	<p>R004-07 釧路市春採湖における津波堆積物・テフラの岩石磁気学的特徴:予察</p> <p>*福與 直人, 小田 啓邦, 香月 興太, 七山 太, 中西 利典, 深津 恵太, 酒井 恵祐, 松野 佑香</p>
11:00	<p>R006-23 Evolution of M-I convection depending on the Alfvén conductance as simulated by global MHD model with Alfvénic coupling</p> <p>*中溝 葵, 吉川 顕正, 中田 裕之, 深沢 圭一郎, 田中 高史</p>	<p>R009-08 塩化ナトリウムへのプラズマ照射実験と物理化学モデリングによるエウロパの希薄大気生成と表層組成の解明</p> <p>*星野 亮, 木村 智樹, 大槻 美沙子, 北野 智大, 仲内 悠祐, 土屋 史紀, 木村 淳, 丹 秀也</p>	<p>R004-08 土壌性磁性鉱物生成の水熱実験(予報)</p> <p>*兵頭 政幸, 瀬戸 雄介, ブラダック バラージュ</p>
11:15	<p>R006-24 Development of Affine connections to describe 3D evolving magnetic vector fields and its application to space physics</p> <p>*吉川 顕正</p>	<p>R009-09 30.4 nmにおけるSiC/Mo/Si多層膜反射鏡の反射率とその耐熱性について</p> <p>*寺本 駿一郎, 井上 和輝, 吉岡 和夫, 吉川 一朗</p>	<p>R004-09 Different contributions to paleomagnetic signals subjected to diagenesis: Overlooked hematite vs. overstated magnetic inclusions</p> <p>*李 嘉熙, 山崎 俊嗣, 佐藤 雅彦, 黒田 潤一郎</p>



# 第 3 日 目

9月26日(火)

開始時間	
田中館賞受賞講演 (大講義棟 1F 講義室) 司会 塩川 和夫 (第32期会長)	
13:45 - 14:15	「月・惑星深部構造の研究」 清水 久芳 会員 (東京大学 地震研究所)
14:20 - 14:50	「The Atmosphere-Ionosphere coupling and its role in space weather」 Huixin Liu 会員 (九州大学 大学院理学研究院)
14:55 - 15:25	「極域超高層大気の観測的研究」 細川 敬祐 会員 (電気通信大学 大学院情報理工学研究科)
特別講演 (大講義棟 1F 講義室) 司会 笠羽 康正 (2023年秋季年会大会委員長)	
15:30 - 16:15	「東北大学 災害科学国際研究所の10年～東日本大震災を出発点として」 今村 文彦 博士 (東北大学 災害科学国際研究所)
16:30 - 19:00	第154回総会 (大講義棟 1F 講義室)
19:20 - 21:00	懇親会 (合同C棟2F 青葉サイエンスホール)

# 第 4 日 目

9月27日(水)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
	<p><b>R006 磁気圏</b>                      コンビナー：                      西山 尚典 (国立極地研究所)                      小路 真史 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      寺本 万里子 (九州工業大学大学院工学研究院)                      北村 成寿 (名古屋大学宇宙地球環境研究所)                      桂華 邦裕 (東京大学大学院理学系研究科)                      座長：                      山川 智嗣 (東大・理)                      山本 和弘 (東大・理・地惑)                      寺本 万里子 (九工大)</p>	<p><b>R009 惑星圏・小天体</b>                      コンビナー：                      土屋 史紀 (東北大学)                      今村 剛 (東京大学)                      関 華奈子 (東京大学)                      西野 真木 (JAXA 宇宙科学研究所)                      白井 英之 (神戸大学)                      座長：                      中村 勇貴 (東京大学)                      関 華奈子 (東京大学)</p>	<p><b>R011 データシステム科学</b>                      コンビナー：                      能勢 正仁 (名古屋市立大学)                      村山 泰啓 (情報通信研究機構)                      篠原 育 (宇宙科学研究所)                      堀 智昭 (名古屋大学)                      小山 幸伸 (近畿大学工業高等専門学校)                      今城 峻 (京都大学)                      藤本 晶子 (九州工業大学)                      座長：                      能勢 正仁 (名市大・データサイエンス学部)                      今城 峻 (京大・地磁気センター)</p>
9:00	<p>R006-29 Evolution of energy spectrum during electron accelerations in the outer radiation belt                      *三好 由純, 齊藤 慎司, 栗田 怜, 松田 昇也, 加藤 雄人, 片岡 龍峰, 今城 峻, 堀 智昭, 中村 紗都子, 三谷 烈史, 篠原 育, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 浅村 和史, 松岡 彩子, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠原 禎也</p>	<p>R009-14 Ion and magnetic field observations planned by Martian Moons eXploration (MMX)                      *寺田 直樹, 横田 勝一郎, 松岡 彩子, 村田 直史, 桂華 邦裕, 原田 裕己, 益永 圭, 中川 広務, 今城 峻, 齋藤 義文, デルクール ドミニク, ハディッドリナ, 二穴 喜文, 関 華奈子, 浅村 和史, 笠原 慧, 西野 真木, 野村 麗子, 原 拓也, デービッドブレイン, ルブラン フランソワ, 堺 正太郎, 木村 智樹, 三宅 洋平, 白井 英之</p>	<p>R011-01 太陽地球系科学分野データを活用した九州工業大学における数理・データサイエンス・AI教育と取り組みに関する報告                      *藤本 晶子</p>
9:15	<p>R006-30 Characteristics of energetic ions contributing to the storm-time ring current: Long-term observations by Arase/MEP-i                      *桂華 邦裕, 関 華奈子, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 三好 由純, 堀 智昭, 篠原 育, 松岡 彩子</p>	<p>R009-15 Kelvin-Helmholtz Instability at Mars by a Newly-developed Multifluid Model                      *ヤン マオドン, Lei Jiuhou, 寺田 直樹, Zhang BinZheng, Dang Tong, 堺 正太郎, 坂田 遼弥</p>	<p>R011-02 Classification of Satellite-Obtained Time Series Data: A Comparative Study of Rule-Based and Machine-Learning Approaches                      *才田 聡子, 寺本 万里子, 北村 健太郎</p>
9:30	<p>R006-31 Statistical analysis of magnetospheric molecular ions from the Arase observations                      *永谷 朱佳理, 三好 由純, 浅村 和史, Kistler Lynn, 中村 紗都子, 小路 真史, 篠原 育, 小川 泰信, 関 華奈子</p>	<p>R009-16 MAVENとMEXの多点観測に基づく上流プロトンサイクロトロン波動が火星電離圏に圧縮性のULF磁気音波を駆動するプロセスの統計的研究                      *今田 馨, 原田 裕己, Fowler Christopher M., Collinson Glyn, Halekas Jasper S., Ruhunusiri Suranga, DiBraccio Gina A., Romanelli Norberto</p>	<p>R011-03 Response of Pi2 activity to solar wind conditions modelled with an echo state network                      *中野 慎也, 片岡 龍峰, 能勢 正仁</p>
9:45	<p>R006-32 Statistical study of the overlap region between plasmasphere and ring-current ions using the Van Allen Probes satellites                      *梶村 怜, 塩川 和夫, Smith Charles, MacDwell Robert, Spence Harlan, Reeves Geoff, Funsten Herbert</p>	<p>R009-17 Comparison study of two global multispecies MHD models of Mars                      *坂田 遼弥, Sun Wenyi, Ma Yingjuan, 関 華奈子, Russell Christopher T., 寺田 直樹, 堺 正太郎, 品川 裕之</p>	<p>R011-04 EISCAT_3Dレーダーにおけるアンテナアレイの較正                      *橋本 大志, 小川 泰信</p>

# 第 4 日 目

9月27日(水)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
10:00	<p>R006-33 Severe erosion of the plasmasphere caused by the ring current particle injection into the deep inner magnetosphere                      *尾花 由紀, 吉川 顕正, 丸山 奈緒美, 新堀 淳樹, 中村 紗都子, 田 采祐, 堀 智昭, 三好 由純, 橋本 久美子, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, 浅村 和史, 篠原 育, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 笠原 慧</p>	<p>R009-18 Effects of stellar XUV spectra on atmospheric escape from a Mars-like planet orbiting inactive low-mass stars                      *堺 正太郎, 中山 陽史, 関 華奈子, 寺田 直樹, 品川 裕之, 坂田 遼弥, Leblanc François, Brain David, 田中 高史</p>	<p>R011-05 国立極地研究所におけるオーロラデータアーカイブの現状と将来                      *門倉 昭, 小川 泰信, 田中 良昌, 片岡 龍峰</p>
10:15	(10:15 - 10:45 休憩)	<p>R009-19 ひさき衛星観測結果と比較したジオコロナモデルの妥当性の検証                      *古賀 亮一, 土屋 史紀, 村上 豪, 桑原 正輝, 堺 正太郎, 木村 智樹, 吉岡 和夫, 木村 淳, 高木 聖子, 亀田 真吾</p> <p>(10:30 - 10:45 休憩)</p>	<p>R011-06 INTERMAGNETの地磁気データベース整備における近年の動向について                      浅利 晴紀, *今城 峻</p> <p>(10:30 - 10:45 休憩)</p>
	<p>座長:                      高橋 直子 (NICT)                      謝 怡凱 (京大生存研)                      桂華 邦裕 (東大・理)</p>	<p>座長:                      益永 圭 (JAXA宇宙科学研究所)                      今村 剛 (東京大学)</p>	<p>座長:                      村山 泰啓 (NICT)                      篠原 育 (宇宙機構/宇宙研)</p>
10:45	<p>R006-34 Pressure and temperature distribution of ions/electrons in inner magnetosphere during CIR/CME driven storms using Arase satellite                      *Kumar Sandeep, Miyoshi Yoshizumi, Vania Jordanova, Kistler L M, Asamura Kazushi, Yokota Shoichiro, Kasahara Satoshi, Kazama Yoichi, S -Y Wang, Sunny W Y TAM, Mitani Takefumi, N Higashio, Keika Kunihiro, Hori Tomoaki, Jun Chae Woo, Matsuoka Ayako, Imajo Shun, Shinohara Iku</p>	<p>R009-20 Obliquity-Driven Early Mars Climate Evolution and Valley Network Formation                      *鎌田 有紘, 黒田 剛史, 小玉 貴則, 笠羽 康正, 寺田 直樹</p>	<p>R011-07 NII-RDCにおけるメタデータ設計と開発の現状                      *南山 泰之</p>

# 第 4 日 目

9月27日(水)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
11:00	<p>R006-35 2022年秋の SuperDARN とあらせ衛星共役観測によって捉えられたイモムシ型 ULF 波動について</p> <p>*西谷 望, 細川 敬祐, 堀 智昭, 寺本 万里子, Ponomarenko Pavlo, 新堀 淳樹, 尾花 由紀, 行松 彰, 三好 由純, 松岡 彩子, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 笠原 禎也, 中村 紗都子, 篠原 育</p>	<p>R009-21 欧州火星探査衛星 TGO/NOMAD で観測された CO・CO<sub>2</sub> の C および O 同位体比</p> <p>*塩原 輝満恵, Janecke H. F., 青木 翔平, 吉田 奈央, 吉田 辰哉, 中川 広務, 村田 功, 寺田 直樹, 笠羽 康正, Liuzzi G., Vandaele A. C., Trompet L., Thomas I. R., Villanueva G. L., Lopez-Valverde M. A., Brines A., Patel M. R., Faggi S., Daerden F., Erwin J. T., Ristic B., Bellucci G., Lopez-Moreno J. J., 上野 雄一郎, 黒川 宏之</p>	
11:15	<p>R006-36 Excitation of internally driven ULF waves of a weakly magnetized planet based on the magnetosphere-ionosphere coupled model</p> <p>*山川 智嗣, 関 華奈子, 天野 孝伸, 三好 由純, 高橋 直子, 中溝 葵, 山本 和弘</p>	<p>R009-22 ひさき衛星によって観測された金星酸素・水素大気光の長期変動</p> <p>*益永 圭, 能勢 千鶴, 土屋 史紀, 笠羽 康正</p>	<p>R011-08 JAXA 宇宙研における惑星探査ミッションの PDS4 データアーカイブの現状と今後の予定</p> <p>*村上 真也, 山田 善彦, 横田 康弘, 押上 祥子, 山本 幸生, 佐藤 広幸</p>
11:30	<p>R006-37 A drift kinetic simulation of ULF wave excitation based on multi-point spacecraft observations</p> <p>*山本 和弘, 関 華奈子, 山川 智嗣, 天野 孝伸, 中溝 葵, 三好 由純</p>	<p>R009-23 Global effects of regolith properties on the subsurface ice distribution on Mars using a General Circulation Model</p> <p>*古林 未来, 鎌田 有紘, 黒田 剛史, 黒川 宏之, 青木 翔平, 中川 広務, 寺田 直樹</p>	<p>R011-09 Development of a science data archive of BepiColombo/MMO compliant with Planetary Data System</p> <p>*堀 智昭, 三好 由純, 田 采祐, 新堀 淳樹, 惣宇利 卓弥, Rout Diptirajan, 中村 紗都子, 瀬川 朋紀, 松田 昇也, 村上 真也, 相澤 紗絵, 原田 裕己, 篠原 育, 村上 豪, 原 拓也</p>
11:45	<p>R006-38 あらせ衛星観測によるコーラス波動強度・伝搬角の経験モデルの構築</p> <p>*栗田 怜, 三好 由純, 加藤 雄人, 齊藤 慎司, 松田 昇也, 笠原 禎也, 中村 紗都子, 松岡 彩子, 篠原 育</p>	<p>R009-24 A study of the Venusian cloud structure and condensational gas distribution using a 1-D cloud microphysics model</p> <p>*狩生 宏喜, 黒田 剛史, 今村 剛, 寺田 直樹, Vandaele Ann Carine</p>	<p>R011-10 分野横断型データカタログ AMIDER の運用開始へ向けた準備状況</p> <p>*小財 正義, 田中 良昌, 阿部 修司, 南山 泰之, 新堀 淳樹</p>
12:00	<p>R006-39 あらせ衛星で観測されたコーラス波動に伴う電子フラックス変動現象の統計解析</p> <p>*徳田 晴哉, 頭師 孝拓, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 笠原 禎也, 松田 昇也, 中村 紗都子, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松岡 彩子, 三好 由純, 篠原 育</p>	<p>R009-25 高速回転球殻内の非弾性流体の熱対流の長時間積分</p> <p>*佐々木 洋平, 竹広 真一, 石岡 圭一, 榎本 剛, 中島 健介, 林 祥介</p>	<p>R011-11 GAIA シミュレーションデータの IUGONET・DOI 登録に向けて—DOI 登録システムの更新計画</p> <p>*埜 千尋, 陣 英克, 品川 裕之, 三好 勉信, 藤原 均, 能勢 正仁, 村山 泰啓, 新堀 淳樹, 田中 良昌, 阿部 修司, 西岡 未知, 安藤 慧</p>

# 第 4 日 目

9月27日(水)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
12 : 15	(12:15 - 13:45 昼休み)  座長： 栗田 怜 (京都大学 生存研) 西山 尚典 (極地研) 桂華 邦裕 (東大・理)	R009-26 ファイバーとファイバーカップラーを用いた惑星大気観測用中間赤外ヘテロダイン分光器の開発 *大畑 元, 中川 広務, 笠羽 康正, 村田 功, 片桐 崇史, 平原 靖大, 松浦 祐司, 山崎 敦  (12:30 - 13:45 昼休み)  座長： 佐藤 隆雄 (北海道情報大学) 土屋 史紀 (東北大学)	R011-12 IUGONET プロジェクトの現状と今後の計画 *阿部 修司, 田中 良昌, 新堀 淳樹, 能勢 正仁, 上野 悟, 今城 峻, 土屋 史紀  (12:30 - 13:45 昼休み)  座長： 堀 智昭 (名大 ISEE) 藤本 晶子 (九工大)
13 : 45	R006-40 Influence of nonlinear EMIC waves on relativistic electrons in the outer radiation belt using the in-situ observations *田 采祐, 三好 由純, 中村 紗都子, 小路 真史, 堀 智昭, Bortnik Jacob, Lyons Larry, 三谷 烈史, Takashima Takeshi, 篠原 育, 松岡 彩子, Higashio N.	R009-27 Remote sensing of near infrared spectral maps on Phobos, Deimos, and Mars by an imaging spectrometer MIRS onboard MMX *Nakagawa Hiromu, Barucci Maria Antonietta, Iwata Takahiro, Nakamura Tomoki, Tsuchiya Fuminori, Reess Jean-Michel, Bernardi Pernelle, Fornasier Sonia, Doressoundiram Alain, Sawyer Eric, Le Du Michel, Piou Veronique, Pons Nathalie, Donny Christophe, Mathe Christophe, Kurokawa Hiroyuki, Matsuoka Moe, Aoki Shohei	R011-13 J-STAGE Data : 論文根拠データの公開リポ ジトリ *中島 律子, 久保田 壮一
14 : 00	R006-41 Evolution of electron temperature anisotropy associated with injections and its relation to chorus wave excitation *篠原 育, 楊 敬軒, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, 田 采祐, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭, 浅村 和史, 三谷 烈史, 松岡 彩子	R009-28 OMEGA/Mars Express によって観測された MY27-29 における火星表面圧力分布の季節変動 *風間 暁, 笠羽 康正, 青木 翔平, 中川 広務, 小郷原 一智, 今村 剛, 佐藤 隆雄, 黒田 剛史	
14 : 15	R006-42 Statistical analysis of densities and temperatures of cold and hot electrons *風間 洋一, 三好 由純, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 加藤 雄人, 白井 英之, 田 采祐, 堀 智昭, 浅村 和史, Wang Bo-Jhou, Wang Shiang-Yu, Tam S.-W.-Y., Chang T.-F., 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠羽 康正, 小路 真史, 北原 理弘, 中村 紗都子, 松岡 彩子, 寺本 万里子, Takashima Takeshi, 篠原 育	R009-29 金星雲頂に見られるメソスケールの構造の時間発展 *松井 龍郎, 今村 剛, 佐藤 毅彦, 佐藤 隆雄, 山崎 敦	R011-14 G7等オープンサイエンス、データマネジメントの国内外政策・コミュニティ動向 *村山 泰啓

# 第 4 日 目

9月27日(水)

開始時間	A 会 場	B 会 場	C 会 場
14 : 30	R006-43 Wave amplitude dependence of energetic electron precipitation associated with pulsating aurora: Test-particle simulations * 齊藤 慎司, 三好 由純	R009-30 LIRの長期観測から得られた金星雲上層での平均温度と熱潮汐波の変動 * 神山 徹, 今井 正亮, 田口 真, 二口 将彦, 堀之内 武, 村上 真也, 今村 剛	R011-15 研究データをより見つけやすくするためのメタデータ変換と機関リポジトリへの登録 * 能勢 正仁, 新堀 淳樹, 三好 由純, 堀 智昭, 大平 司, 端場 純子, 直江 千寿子, 岡本 麻衣子, 相良 毅, 青木 学聡, 高橋 一郎, 林 秀和, 山田 一成, 田中 良昌, 阿部 修司, 上野 悟, 今城 峻, 齊藤 泰雄
14 : 45	R006-44 Pitch angle scattering rates and energetic electron precipitation caused by chorus emissions in the inner magnetosphere * 謝 怡凱, 大村 善治	R009-31 Characteristics of Venusian gravity waves inferred from thermal infrared cloud images * 郭 祝安, 今村 剛, 田口 真, 神山 徹, 佐藤 隆雄	R011-16 仮想マシンホスティングを利用した地磁気データサービスのサーバー運用 * 今城 峻, 松岡 彩子, 藤 浩明, 小田木 洋子, 内藤 陽子, 深沢 圭一郎
15 : 00	R006-45 PCUBE: Probing, controlling, and understanding of radiation belt environments * 加藤 雄人, 大村 善治, 笠原 慧, 篠原 育, 寺本 万里子	R009-32 金星周回機あかつきの紫外画像から得られた雲頂高度における二酸化硫黄の地方時分布 * 岩中 達郎, 今村 剛, 青木 翔平	R011-17 学校教育とアウトリーチ活動のための地球惑星科学可視化データベース * 齊藤 昭則, 津川 卓也, 小田木 洋子
15 : 15	(15:15 終了)	R009-33 LOPYUTA計画(惑星科学、生命圏科学、および天文学に向けた紫外線宇宙望遠鏡)の検討状況 * 土屋 史紀, 村上 豪, 山崎 敦, 亀田 真吾, 鍵谷 将人, 木村 智樹, 埜 千尋, 古賀 亮一, 木村 淳, 益永 圭, 堺 正太郎, 吉岡 和夫, 中山 陽史, 生駒 大洋, 桑原 正輝, 成田 憲保, 小玉 貴則, 鳥海 森, 大内 正巳, 田中 雅臣 (15:30 終了)	R011-18 Toward Improved Asia-Oceania Space Weather Data Sharing and Space Weather Services Coordination * PERWITASARI SEPTI, 石井 守, 津川 卓也 (15:30 終了)

ポスター1  
9月24日(日) 第1日目  
(13:45-18:15)

[R006 磁気圏]

- R006-P01 カナダ・アサバスカにおける2023年9月のサブオーロラ帯オーロラのPBASEキャンペーン観測の初期結果  
\*塩川 和夫, Chen Liwei, 梶村 怜, コナーズ マーチン
- R006-P02 磁気嵐中に発生したオメガバンドオーロラに伴う放射線帯電子降下の時空間変動: 多周波リオメータ, EMCCD 全天カメラによる同時観測  
\*高野 向陽, 細川 敬祐, 大山 伸一郎, Kero Antti, 三好 由純, 小川 泰信, 栗田 怜
- R006-P03 サブストームオンセット直後に見られるオーロラ形態とオンセット位置からの距離依存性に関する研究  
\*松岡 桃伽, 大山 伸一郎, 細川 敬祐, 三好 由純, 小川 泰信, 栗田 怜
- R006-P04 サブストームに伴うPi2及びPc4脈動の発生特性について  
\*橋本 明史, 吉川 顕正, 魚住 禎司
- R006-P05 MESSENGER探査機の磁場データの統計解析に基づいた水星磁気圏の構造特定  
\*小川 琢郎, 篠原 育, 村上 豪, 相澤 紗絵
- R006-P06 地球磁気圏X線撮像計画 GEO-X の現状  
\*江副 祐一郎, 三好 由純, 沼澤 正樹, 松本 洋介, 細川 敬祐, 笠原 慧, 伊師 大貴, 山崎 敦, 三谷 烈史
- R006-P07 EQUULEUS搭載の極端紫外撮像装置 (PHOENIX)による地球プラズマ圏の撮像  
\*吉岡 和夫, 桑原 正輝, 村上 豪, 吉川 一朗

- R006-P08 超小型電子計測器開発に向けたフローティングしたAPDによる低エネルギー電子計測実験  
\*藪本 将基, 浅村 和史, 三谷 烈史, 寺本 万里子, 岩瀬 智哉, 北村 健太郎
- R006-P09 Development of a new data calibration for the LEPe instrument on the Arase satellite  
\*風間 洋一, 浅村 和史, 田 采祐, 堀 智昭, 三好 由純, Wang Bo-Jhou, Wang Shiang-Yu, Tam S.-W.-Y., Chang T.-F., 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠羽 康正, 小路 真史, 北原 理弘, 中村 紗都子, 松岡 彩子, 寺本 万里子, Takashima Takeshi, 篠原 育
- R006-P10 超小型プラズマ波動受信器用オンボードソフトウェアの開発  
\*山本 康輔, 頭師 孝拓, 小嶋 浩嗣
- R006-P11 Development of suprathermal ion energy-mass spectrometer for observations in the polar ionosphere  
\*寺澤 賢哉, 永谷 朱佳理, 浅村 和史, 三好 由純
- R006-P12 Development of High energy electron analyzer onboard the LAMP-2 sounding rocket  
\*三谷 烈史, 浅村 和史, 三好 由純, 細川 敬祐
- R006-P13 Development of the real-time steady-state noise reduction module for plasma wave waveforms on FPGA  
\*水野 辰之佑, 笠原 禎也, 松田 昇也
- R006-P14 Examination of method to separate noise from natural magnetic field measured on geostationary satellite  
\*高橋 直子, 坂口 歌織, 中溝 葵, 今城 峻
- R006-P15 3次元衝突性Hall MHDシミュレーションを用いたオーロラ加速領域における電磁場構造の解析  
\*川上 航典, 吉川 顕正, 深沢 圭一郎
- R006-P16 カस्प周辺の広帯域(BBELF)波動の統計解析  
\*北村 成寿, Kistler Lynn, 平原 聖文, Lund Eric

- R006-P17 Polarization properties of BBELF waves contributing to ion acceleration in the cusp region observed by the Akebono satellite  
\*小野澤 秀治, 加藤 雄人, 笠原 禎也, 長妻 努, 熊本 篤志
- R006-P18 あらせ衛星で観測された降り込み電子の統計的解析  
\*高原 璃乃, 篠原 育, 笠原 慧, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, 浅村 和史, 松岡 彩子, 三好 由純, 田 采祐, 横田 勝一郎, 桂華 邦裕, 堀 智昭
- R006-P19 ERG/Arase衛星を用いた高エネルギー電子のピッチ角分布の調査データ  
ソニ バンカジクマール, \*みよし 吉住, 堀 とも, 中村 聡子, 武文 三谷, 高島 タケシ, 篠原 イク, 松岡 あやこ
- R006-P20 Estimation of low-energy electron temperature using Arase satellite interferometry observations  
\*滝 朋恵, 栗田 怜, 新城 藍里, 中村 紗都子, 小嶋 浩嗣, 笠原 禎也, 松田 昇也, 松岡 彩子, 風間 洋一, Wang Shiang-Yu, Sunny W. Y. Tam, 田 采祐, 三好 由純, 篠原 育
- R006-P21 Direct detection of ion pitch angle scattering by plasma waves in space plasma  
\*小路 真史, 寺澤 賢哉, 三好 由純, Kistler Lynn, 浅村 和史, 笠羽 康正, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 中村 紗都子, 篠原 育
- R006-P22 2023年3月の磁気嵐時に低緯度から高緯度の地上観測点とSwarm衛星で同時に観測されたPc1地磁気脈動  
\*能勢 正仁, 塩川 和夫, ワン リージュン, ジョーンズ ビル
- R006-P23 Methods to increase the precision of the frequency of FLR in SuperDARN VLOS and the magnetospheric density  
\*河野 英昭, 行松 彰, 西谷 望, 田中 良昌, 才田 聡子, 堀 智昭

- R006-P24 Evolution of subauroral polarization streams as observed during SuperDARN-Arase conjunctions in Fall 2022  
 \*堀 智昭, 細川 敬祐, 西谷 望, 新堀 淳樹, 三好 由純, 寺本 万里子, 尾花 由紀, 行松 彰, 桂華 邦裕, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 中村 紗都子, 笠羽 康正, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 風間 洋一, Wang S.-Y., Tam S. W. Y., 田 采祐, 篠原 育
- R006-P25 Effects of ULF oscillation on the duct propagation of whistler-mode chorus emissions  
 \*城 剛希, 加藤 雄人, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 笠羽 康正, 栗田 怜, 笠原 禎也, 松田 昇也, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 三好 由純, 中村 紗都子, 篠原 育
- R006-P26 あらせて観測された低周波ホイッスラーコーラス波動の解析  
 \*玉村 優剛, 松岡 彩子, 寺本 万里子, 笠原 禎也, 尾崎 光紀, 松田 昇也, 三好 由純, 中村 紗都子, 篠原 育
- R006-P27 あらせ衛星で観測されたNWC送信局信号の伝搬特性解析  
 \*牛山 大洋, 笠原 禎也, 松田 昇也, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 松岡 彩子, 三好 由純, 中村 紗都子, 篠原 育

[R007 太陽圏]

- R007-P01 Grad-Shafranov 方程式による太陽風磁気ロープ再構築方式に関わる問題  
 \*丸橋 克英, 塩田 大幸, 久保 勇樹, 長谷川 洋, 徳丸 宗利
- R007-P02 FPGA を用いた太陽観測用電波望遠鏡の開発  
 \*竹原 大智, 岩井 一正, 野澤 恵

[R008 宇宙プラズマ理論・シミュレーション]

- R008-P01 太陽コロナ中の非対称磁気リコネクション  
 \*近藤 光志
- R008-P02 非相対論的高マッハ垂直衝撃波における電子サーフィン加速効率の上流速度依存性について  
 \*永井 健也, 松本 洋介
- R008-P03 1次元PIC計算による大型レーザー実験における無衝突衝撃波生成機構の解明  
 \*忍田 昂太郎, 松清 修一, 諫山 翔伍, 坂和 洋一, 山本 直嗣, 森田 太智, 山崎 了, 田中 周太, 竹崎 太智, 富田 章久, 境 健太郎, 中山 学, 塩田 珠里, 花野 正浩, 鈴木 悠斗, 前之園 凱夫, 金定 功樹, 村本 裕耶, 佐藤 弓真, 矢倉 彰真
- R008-P04 大振幅アルフベン波の多次元発展のフル粒子計算  
 \*中山 学, 松清 修一, 諫山 翔伍
- R008-P05 相対論的電子-陽電子プラズマ中のシンクロトロンメーザー不安定性の2次元発展  
 \*馬場 俊輔, 松清 修一
- R008-P06 平衡および非平衡プラズマにおける協同トムソン散乱の2次元フル粒子シミュレーション  
 \*佐藤 弓真, 松清 修一, 諫山 翔伍
- R008-P07 Generation of oblique whistler waves by an energetic electron beam  
 \*王 若琳, 天野 孝伸
- R008-P08 オーロラ加速領域における電気二重層の計算機シミュレーション  
 \*尾崎 理玖, 梅田 隆行, 三好 由純, 池羽 良太
- R008-P09 PINNsを用いたMHD現象におけるプラズマパラメータ予測  
 \*下岡 暉, 松清 修一, 諫山 翔伍
- R008-P10 スケール間結合現象再現に向けた連結階層MHD-PICシミュレーションの開発  
 \*今泉 太晟, 吉川 顕正

- R008-P11 コード間結合フレームワークに基づく宇宙環境変動-衛星帯電現象連成解析プラットフォームの開発  
 \*三宅 洋平, 砂田 洋平, 田中 唯逸, 深沢 圭一郎, 南里 豪志, 加藤 雄人
- R008-P12 Dynamic Load-Balancing Framework for Kinetic Plasma Simulations  
 \*天野 孝伸, 松本 洋介

ポスター2  
9月25日(月) 第2日目  
(9:00-12:30)

[R003 地球・惑星内部電磁気学(電気伝導度、地殻活動電磁気学)]

- R003-P01 高相関な密度-磁化モデル取得のための group lasso を用いた磁気・重力ジョイントインバージョン  
\*宇津木 充
- R003-P02 エチオピア・アフール凹地における徒歩磁場観測データの解析  
\*伊藤 良介, 吉村 令慧, 石川 尚人, Tesfaye KIDANE, 加々島 慎一, 望月 伸竜, 宇津木 充
- R003-P03 Constrained inversion of MT data with seismic velocity model in the southern part of NE Japan  
\*ディバ ディエノ, 上嶋 誠, 市來 雅啓, 坂中 伸也, 田村 慎, Yuan Yiren, Gresse Marceau, 山谷 祐介, SONG Han, 白井 嘉哉
- R003-P04 Characteristic features of the magnetotelluric response functions in the northern Kanto region  
\*白井 嘉哉, 上嶋 誠, 坂中 伸也, 橋本 匡, 金子 柊, 市來 雅啓, 海田 俊輝, 山谷 祐介, 木原 尚平, 小山 崇夫, 宮川 幸治, 平瀬 敬司, 星野 剛右, 富岡 優貴, 井手 健斗, 清水 連太郎, 寺井 周, 吉江 雄太, 小川 康雄, 北岡 紀広, 増田 正孝, 秋山 峻寛, ディバ ディエノ, 一松 駿斗, 村北 貴郁, 中谷内 奎, 渡部 熙, 崎山 律
- R003-P05 ニューゼaland北島の火山・非火山地域における長周期MT法観測  
\*畑 真紀, 上嶋 誠, Caldwell T. Grant, 白井 嘉哉, 小川 康雄, Heise Wiebke, Caldwell Alex, Bennie Stewart L., 吉村 令慧

- R003-P06 東北地方の虚部インダクションベクトルによる東北北部・北海道西部の最上部マントル比抵抗異常フォワードモデリング  
\*市來 雅啓, 海田 俊輝, 小川 康雄, 白井 嘉哉
- R003-P07 岩石比抵抗の解釈に向けた既存坑井データを用いた分析  
\*井上 智裕, 橋本 武志
- R003-P08 機械学習を用いた津波誘導磁場検出手法の開発と実観測データによる検証  
\*美田 千璃, 南 拓人, 杉岡 裕子, 藤 浩明

[R004 地磁気・古地磁気・岩石磁気]

- R004-P01 Numerical study of dynamo action generating equatorially asymmetric magnetic fields  
\*高橋 太
- R004-P02 モンゴル西部 Zavkhan テレーンに分布する3-8億年前の火成岩および深成岩の残留磁化の評価(予察)  
\*穴井 千里, 小田 啓邦, 長谷部 徳子, 長谷川 精
- R004-P03 伊能忠敬の「山島方位記」から19世紀初頭の日本各地の地磁気偏角と地域環境を解析する。  
\*辻本 元博
- R004-P04 東南極大陸, リュツォホルム岩体の古地磁気情報: ルンドボックスヘッタ地域, 明るい岬地域, 天文台岩地域  
\*石川 尚人
- R004-P05 宮古島礁性石灰岩の古地磁気層序および岩石磁気の特徴  
\*小田 啓邦, 穴井 千里, 兼子 尚知
- R004-P06 Limited variations in North Pacific magnetofossils around the Cretaceous-Paleogene (K-Pg) transition  
\*白井 洋一

- R004-P07 西太平洋赤道域 IODP Expedition 363 の深海底堆積物の約900?1800 万年前の古地磁気層序と相対古地磁気強度  
熊谷 祐穂, \*中村 教博, 山崎 俊嗣
- R004-P08 Viscous remanent magnetization dating of reworked boulders from Beppu Bay  
\*佐藤 哲郎, 山田 昌樹, 佐藤 雅彦, 浅香 成哉
- R004-P09 被熱による粘土〜土器中の磁性鉱物の生成と変化について(1) - 復元窯焼成実験と段階熱磁気分析による逐次観察から -  
\*加藤 千恵, 畠山 唯達, 足立 達朗
- R004-P10 被熱による粘土〜土器中の磁性鉱物の生成と変化について(2) - 最高到達温度と生成磁性鉱物の関係性 -  
\*畠山 唯達, 加藤 千恵, 足立 達朗
- R004-P11 奈良県の布留遺跡から出土した土器の予察的な胎土・磁気分析  
\*山本 裕二, 中久保 辰夫, 足立 達朗, 北原 優, 畠山 唯達
- R004-P12 考古岩石磁気学的手法によるベトナム・ランヴァイン岩陰遺跡土壌の被熱判定  
\*北原 優, 畠山 唯達, 山形 眞理子, グエン ヴィエト

[R009 惑星圏・小天体]

- R009-P01 飯館・蔵王観測所を用いた低周波VLBI実験  
\*北 元, 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 近藤 哲朗, 岳藤 一宏
- R009-P02 系外惑星の大気と磁場の実証に向けたオーロラ電波データ解析手法の確立  
\*森野 隆盛, 木村 智樹, Philippe Zarka, Laurent Lamy, 北 元, 藤井 友香, 土屋 史紀, Member of NenuFAR Exoplanet & Stars (LT02) Key Program

R009-P03 Development Status of the TRITON: Triple-Reflection Compact Time-Of-Flight Neutral Mass Spectrometer for Lunar Polar Exploration  
\*齋藤 義文, 笠原 慧, 横田 勝一郎, 齋藤 直昭, 浅村 和史, 西野 真木, 川島 桜也, 米田 匡宏

R009-P04 Kaguya/LRS のオーロラキロメータ放射観測を用いたパッシブレーダーによる月面及び地下構造探査手法の検討  
\*田中 絵美, 土屋 史紀, 熊本 篤志, 笠羽 康正, 三澤 浩昭, 安田 陸人, 北 元

R009-P05 かぐや低高度観測データを用いた月ミニ磁気圏の荷電粒子・電磁場特性の研究  
\*荻野 晃平, 原田 裕己, 西野 真木, 齋藤 義文, 横田 勝一郎, 笠原 禎也, 熊本 篤志, 高橋 太, 清水 久芳

R009-P06 月面天文台：メートル波電波干渉計の概念検討  
\*土屋 史紀, 岩田 隆浩, 山田 亨, 磯部 直樹, 関本 裕太郎, 宮崎 康行, 宇佐美 尚人, 井口 聖, 高橋 慶太郎, 大西 利和, 山内 大介

R009-P07 HISAKI衛星による紫外線観測とハレアカラ T60による可視光観測を用いたイオプラズマトーラスの朝夕非対称性の時間変化と太陽風応答の統計解析  
\*近藤 大泰, 土屋 史紀, 鍵谷 将人, 佐藤 晋之祐, 村上 豪, 木村 智樹, 山崎 敦, 吉川 一郎, 北 元

R009-P08 エウロパ大気における発光輝線の探索：地上望遠鏡による可視観測  
\*高木 聖子, 鶴海 達大, 木村 淳, 太田 峻介, 松尾 太郎

R009-P09 惑星高分散エシエル分光器 ESPRIT の開発と近赤外撮像装置 TOPICS の初期観測報告  
\*木下 凌太, 坂野井 健, 永田 和也, 大友 綾, 鍵谷 将人, 平原 靖大, 高木 聖子, 齋藤 大晶, 内藤 博之

R009-P10 Magnetic field experiment at Jupiter icy moons (JUICE J-MAG) and in-flight sensor alignment calibration  
\*Matsuoka Ayako, Dougherty Michele, Brown Patrick, Auster Hans-Ulrich

R009-P11 Analyzing Brightness of Europa's Auroral Footprint with the HST/STIS Dataset Taken in 2014 and 2022  
\*佐藤 晋之祐, 土屋 史紀, 堺 正太郎, 笠羽 康正, Nichols Jonathan, 木村 智樹, 安田 陸人

R009-P12 望遠鏡観測を用いた天王星大気の輸送速度の推定  
\*天田 耕太郎, 高木 聖子, 高橋 幸弘, 佐藤 光輝

R009-P13 水星の日中連続観測などに向けたハワイ・ハレアカラ東北大 60cm 望遠鏡に搭載する補償光学装置の開発  
\*吉野 富士香, 鍵谷 将人, 笠羽 康正

R009-P14 MGS探査機の長期間電離圏磁場観測に基づく火星電離圏ULF波動の特性と長期トレンドの調査  
\*今田 馨, 原田 裕己

R009-P15 初期の火星・地球大気における太陽高エネルギー粒子照射による複数種アミノ酸から構成されるペプチドの非生物合成  
\*櫻井 悠貴, 木村 智樹, 小林 憲正, 鳥越 秀峰, 寺田 直樹

R009-P16 Mid-latitude disturbances in the Martian atmosphere studied with MRO MCS data  
\*柿沼 希泉, 今村 剛, 青木 翔平, 野口 克行, Kleinboehl Armin

R009-P17 Strong bulk plasma acceleration in the Martian magnetosheath under low Alfvén Mach number solar wind  
\*西野 真木, 原田 裕己, 関 華奈子, Halekas Jasper, Espley Jared, Dibraccio Gina

R009-P18 Numerical modeling of mesoscale dynamics around enormous mountains on Mars  
\*侯 成澤, 今村 剛, 杉山 耕一朗

R009-P19 Development of a photochemical model for the impacts of solar energetic particles on prebiotic chemistry on early Mars  
\*中村 勇貴, 関 華奈子, 堺 正太郎, 寺田 直樹

R009-P20 MAVEN NGIMS 観測による火星超高層大気(電離圏)における大気種の振る舞い  
\*長田 章嗣, Liu Huixin, 中川 広務

R009-P21 複数探査機観測に基づく尾部イオン散逸の供給源の研究  
\*竹内 直之, 原田 裕己

R009-P22 Stability and variability of Venusian cloud top altitude from the complete set of dayside images taken by Akatsuki IR2  
\*佐藤 隆雄, 佐藤 毅彦, 村上 真也

R009-P23 Aerosol properties in the "enormous cloud cover" of Venus as inferred from photometrically improved IR2 night-side data  
\*佐藤 毅彦, 佐藤 隆雄, 今村 剛

R009-P24 金星の下層雲の形成におけるケルビン波の役割  
\*今村 剛

R009-P25 Image analysis of the polar vortices of Venus observed by Akatsuki/LIR  
\*須川 天万, 田口 真

R009-P26 電波掩蔽法を用いた金星赤道域における熱潮汐波の鉛直構造に関する観測的研究  
\*安藤 紘基, 野口 克行, 今村 剛, 高木 征弘, 杉本 憲彦, 松田 佳久

R009-P27 電波掩蔽観測データを用いた金星の雲層内対流と大気重力波の統計解析  
\*杉浦 美優, 今村 剛, 安藤 紘基

ポスター3  
9月26日(火) 第3日目  
(9:00-12:30)

[R005 大気圏・電離圏]

- R005-P01 南極・昭和基地におけるNO分子の観測およびNO柱密度変動と高エネルギー電子の降り込みとの関係  
\*後藤 宏文, 水野 亮, 中島 拓, 長濱 智生
- R005-P02 ノルウェー・トロムソのファブリ・ペロー干渉計で2023年3月24日に観測された427.8nm窒素分子イオンオーロラを通したイオンアップフローの分光計測  
\*菊池 大希, 塩川 和夫, 大山 伸一郎, 小川 泰信, 栗原 純一
- R005-P03 Naライダーの昼間観測に用いるFaraday filterの透過率詳細測定  
\*川原 琢也, 野澤 悟徳, 斎藤 徳人, 津田 卓雄, 高橋 透, 川端 哲也, 和田 智之, 小林 啓悟, 野村 俊介
- R005-P04 電離圏中性大気観測に向けた中性質量分析器の開発  
\*米田 匡宏, 齊藤 昭則, 齋藤 義文
- R005-P05 ELF電磁波観測によるスプライトがグローバルサーキットに与える影響に関する研究  
\*古谷 享一, 吉川 顕正, 池田 昭大
- R005-P06 冬季成層圏と夏季中間圏の半球間結合  
\*足立 拓馬, 三好 勉信
- R005-P07 A Relation between bending angle gradient of GNSS RO and refractive index gradient  
\*津田 敏隆, Noersomadi Adi, Nani Cholianawati

- R005-P08 Temperature retrieval in the middle atmosphere using Himawari-8/AHI limb-sounding data  
\*津田 卓雄, 安藤 芳晃, 中川 広務, Ward William, 堤 雅基, 穂積 裕太, 細川 敬祐, 村田 健史
- R005-P09 後期重爆撃期の天体衝突による地球大気の流体力学的大気散逸数値モデルの開発  
\*名和 樹生, 木村 智樹, 吉田 辰哉, 寺田 直樹
- R005-P10 ELFIN衛星とEISCATレーダーの観測結果を用いて解き明かす降り込み電子にはたらくミラー力が電子密度の高度分布に与える効果  
\*田中 友啓, 小川 泰信, 加藤 雄人, 吹澤 瑞貴, Artemyev Anton, Angelopoulos Vassilis, Zhang Xiaojia
- R005-P11 Analysis of plasma waves observed by LFAS/WFC onboard the SS-520-3 sounding rocket  
\*頭師 孝拓, 栗田 怜, 小嶋 浩嗣, 石坂 圭吾, 熊本 篤志, 浅村 和史, 笠原 禎也, 尾崎 光紀, 松岡 彩子, 野村 麗子, 田中 真, 横田 勝一郎, 阿部 琢美, 細川 敬祐, 小川 泰信, 齋藤 義文
- R005-P12 SS-520-3号機観測ロケット搭載LEPで観測した極域カスプでの電子降下と低エネルギーイオン  
\*横田 勝一郎, 齋藤 義文, 浅村 和史, 松岡 彩子, 野村 麗子
- R005-P13 Four-Minute Total Electron Content Fluctuations over Japan after the 2022 Hunga Tonga Hunga Ha'apai Volcanic Eruption  
\*大塚 雄一, Fu Weizheng
- R005-P14 観測ロケットによる磁場データを用いたスプラディックE層電流構造の解析  
\*奥田 隆一, 松岡 彩子, 熊本 篤志, 阿部 琢美
- R005-P15 Horizontal structures and movements of sporadic E layers observed with ionosonde receiver networks  
\*古城 侑季, 齊藤 昭則, 西岡 未知

- R005-P16 昭和基地で観測されたCa+層とスプラディックE層の比較  
\*江尻 省, 西山 尚典, 津田 卓雄, 津野 克彦, 古城 侑季, 齊藤 昭則, 西岡 未知, 阿保 真, 川原 琢也, 小川 貴代, 和田 智之, 中村 卓司
- R005-P17 HFドップラー観測システムによる電離層FM-CW距離測定を試み  
\*並木 紀子, 細川 敬祐, 野崎 憲朗, 坂井 純, 富澤 一郎, 有澤 豊志
- R005-P18 EISCAT\_3Dレーダー観測に向けた1局・複数ビーム観測による電離圏イオン速度再構成手法の検討  
\*吹澤 瑞貴, 小川 泰信, 西村 耕司, 西山 尚典, 橋本 大志, 津田 卓雄
- R005-P19 南極昭和基地大型大気レーダーによる電離圏沿磁力線不規則構造のイメージング観測  
\*香川 大輔, 橋本 大志, 齊藤 昭則, 西村 耕司
- R005-P20 Development of an Autonomous Method for Equatorial Spread-F from SEALION Ionosonde Data  
\*PERWITASARI SEPTI, Hozumi Kornyanat, 西岡 未知
- R005-P21 電離圏現象が高精度衛星測位に与える影響  
\*西岡 未知, 津川 卓也
- R005-P22 GAIA極域変動版を用いた大規模磁気嵐中のNmF2とTECの異なる振舞の調査  
\*埜 千尋, 陣 英克, 品川 裕之, 三好 勉信, 藤原 均
- R005-P23 Characteristics of Mid-Latitude Plasma Bubble During a Geomagnetic Storm on March 23-24, 2023 using GNSS and Arase Satellite Data  
\*惣宇利 卓弥, 新堀 淳樹, 大塚 雄一, 西岡 未知, PERWITASARI SEPTI, 熊本 篤志, 土屋 史紀, 松田 昇也, 笠原 禎也, 松岡 彩子, 中村 紗都子, 三好 由純, 篠原 育

[R010 宇宙天気・宇宙気候～観測、シミュレーション、その融合]

- R010-P01 Dawnside Surface Charging Events on the Defense Meteorological Satellite Program F16 Satellite  
\* 寺本 万里子, 奥村 哲平, 古賀 清一, Kletzing Craig, Wygant John, 谷嶋 信貴, 岡本 博之, 北村 健太郎
- R010-P02 Van Allen Probes のデータを用いた内部磁気圏における衛星表面帯電を誘起するプラズマ環境の統計解析  
\* 松井 大智, 中村 雅夫
- R010-P03 Geomagnetic Field Observation Project by YOTSUBA-KULOVER Satellite with COTS Magnetometer  
\* 北村 健太郎, 増井 博一, 阿部 修司, 魚住 禎司, 寺本 万里子, 藤本 晶子, 佐野 圭, 吉川 顕正, 趙 孟佑, YOTSUBA-KULOVER Team
- R010-P04 次期太陽風観測衛星 SWFO-L1 地上局の整備  
\* 久保 勇樹, 塩田 大幸, 山川 浩幸
- R010-P05 New open database of high-resolution solar radio bursts observed by the spectro-polarimeter AMATERAS  
\* 三澤 浩昭, 土屋 史紀, 小原 隆博, 岩井 一正, 桑山 陽次
- R010-P06 太陽フレア時における  $Ly\ \alpha$  と  $Ly\ \beta$  放射の関係  
\* 大窪 遼介, 渡邊 恭子, 北島 慎之典
- R010-P07 地球磁気圏軟X線発光モデリングに対するダイポールモーメントの傾きによる影響  
\* 百瀬 遼太, 松本 洋介, 三好 由純
- R010-P08 Effects of CME-driven and CIR-driven storms to satellites and debris orbital decay  
\* 井上 一成, 藤本 晶子
- R010-P09 Improvement of real-time probabilistic forecast of >2 MeV electron fluence levels on geostationary orbit  
\* 齊藤 慎司, 久保 勇樹

- R010-P10 モデルパラメタ等による大気・電離圏シミュレーションの不確定性の評価  
\* 陣 英克, 三好 勉信, 埜 千尋, 安藤 慧, 品川 裕之, 藤原 均
- R010-P11 Ionospheric Space Weather Informatics  
\* 藤本 晶子
- R010-P12 Development of compact GNSS scintillation system based-on SDR technology and packaged S4 index visualization tool  
\* 中村 駿仁, 藤本 晶子, 阿部 修司
- R010-P13 文字列照合等を用いた赤道ジェット電流地磁気変動の特性抽出とその応用  
\* 西口 稜真, 吉川 顕正, 藤本 晶子
- R010-P14 Geomagnetically Induced Currents (GICs) Related to Ionospheric Sq Currents in Mid-Latitude Regions: A Case Study in Japan  
\* 出井 駿, 中村 紗都子, 三好 由純, 海老原 祐輔, 亘 慎一
- R010-P15 Schumann resonance parameters at Kuju and global lightning activity  
\* 池田 昭大, 魚住 禎司, 吉川 顕正, 藤本 晶子, 阿部 修司

[R011 データシステム科学]

- R011-P01 Electrostatic Solitary Waves detection model based on string compression and string-matching technology  
\* 儘田 龍一, 藤本 晶子, 栗田 怜, 笠原 禎也, 松田 昇也, 松岡 彩子, 三好 由純, 中村 紗都子
- R011-P02 オーロラ帯における人工衛星の帯電子測を行う機械学習モデルの検討  
\* 梅田 裕輔, 寺本 万里子, 奥村 哲平, 古賀 清一, 谷嶋 信貴, 岡本 博之, 花沢 明俊

- R011-P03 機械学習アルゴリズムを用いた磁力線共鳴振動現象の自動判定  
\* 尾花 由紀, 才田 聡子, 藤本 晶子, Petersen Tanja, Thornton Marijn, Ingham Malcolm, Rodger Craig J.
- R011-P04 オープンサイエンスのためのデータリポジトリソフトウェアの調査  
\* 小山 幸伸
- R011-P05 SuperDARN ネットワークのデータ管理体制の近年の動向について  
\* 西谷 望, 行松 彰, 堀 智昭
- R011-P06 研究データマネージメント (RDM) の技能向上と教育のためのループリック開発 (3)  
\* 家森 俊彦, 梶田 将司, Smith Janice, Raynauld Jacques, 能勢 正仁, 青木 学聡, 原 正一郎, 宮野 公樹

# 総合電磁気計測テクノロジー

## 磁力計

フラックスゲート  
プロトン  
オーバーハウザー  
ポタシウム  
インダクション

## 火山

衛星携帯データ転送  
太陽電池システム  
無線LAN

## 磁気試験

磁気モーメント計測システム  
磁気シールド

## 海洋

海底電位磁力計(OBEM)  
海底電磁探査装置  
曳航式オーバーハウザー

## 宇宙

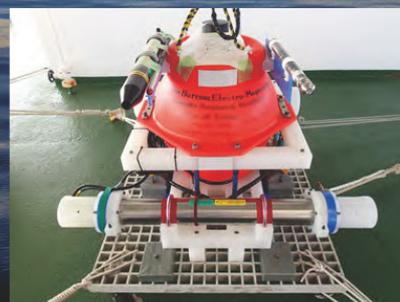
磁気トルカー  
小型衛星地磁気姿勢計  
太陽センサ

## 航空

航空機用ポタシウム  
AUV用フラックスゲート  
ポタシウム磁力計搭載ドローン

## 地下電磁探査

TDEM測定器  
比抵抗測定器  
全磁力サーベイ



## 有限会社テラテクニカ

〒208-0022 東京都武蔵村山市榎 3-25-1  
TEL:042-516-9762 FAX:042-516-9763  
カナダGEM Systems社 日本代理店

<http://www.tierra.co.jp/>

# この星に、たしかな未来を

— OUR TECHNOLOGIES, YOUR TOMORROW —

私たち三菱重工は、次の世代の暮らしと、そこにある幸福を想い、人々に感動を与えるような技術と、ものづくりへの情熱によって、たしかな未来を提供していくことを目指します。そのために私たちは、これまで培ってきた技術を磨くとともに、新たな発想で様々な技術を融合させるなど、さらなる価値提供を追求し、地球的な視野で人類の課題の解決と夢の実現に取り組みます。



三菱重工業株式会社 [www.mhi.co.jp](http://www.mhi.co.jp)

〒108-8215 東京都港区港南2-16-5

Tel 03-6716-3111

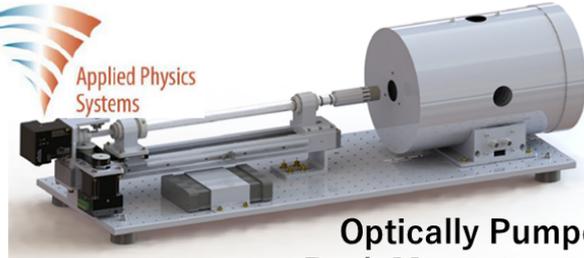
 **三菱重工**

この星に、たしかな未来を



地球電磁気学研究 地球惑星圏科学をサポートする、  
**高性能磁気測定機器**を日本のお客様へご案内させていただきます。

海底電位差計用  
 銀-塩化銀電極  
 EL-1  
 【クローバテック製品】



Optically Pumped  
 Rock Magnetometer



超伝導磁力計 2G Enterprises



フラックスゲート  
 磁力計

地球電磁気学研究と共に  
<http://www.clovertech.co.jp>

クローバテック株式会社  
 TEL0422-37-2477 FAX0422-37-2478

IHI GROUP  
 Realize your dreams

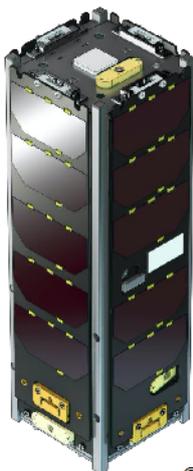
明星電気株式会社



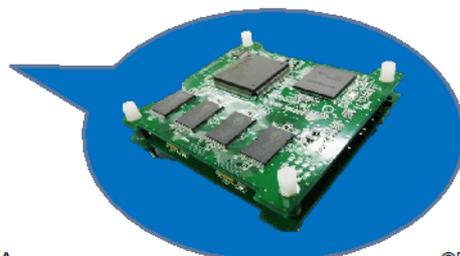
革新的衛星技術実証2号機搭載  
**高機能CubeSat用OBC**

～最先端のCOTSで安価・高性能を実現し、コスト削減と信頼性向上を実現するOBCの開発が成功～

- ▶ベトナム国家宇宙センター(VNSC)との共同研究の下、「NanoDragon(ナノドラゴン)」という、3Uサイズのキューブサットに弊社の民生部品を活用した安価で高性能なオンボードコンピュータ(OBC)を軌道上実証を実施。
- ▶民生品を活用し、コストと信頼性のバランスのよい、ユーザの要求に柔軟に対応可能なCubeSat用オンボードコンピュータ(OBC)を開発
- ▶キューブサットや超小型衛星に関する国際協力事業を行う上でのモデルケースとしての確立を目指す
- ▶革新的衛星技術実証2号機/イブシロンロケット5号機にて打ち上げ
- ▶COTS(Commercial Off-The-Shelf 民生品)を活用したCubeSat用OBCで処理能力は160MIPSを実現



©JAXA



©明星電気

高機能CubeSat用OBC 諸元表

項目	性能
サイズ	96 mm × 90 mm × 21 mm (基板表面部品含む)
質量	110 g Typ.

日本の宇宙開発草創期から参画し、現在までに約3,000個もの観測機器を宇宙に送り出しています。  
 明星電気は、独自の技術、Sensing & Communication — 「計る技術」と「伝える技術」をコア技術に、国内外の宇宙開発に貢献しています。

宇宙防衛事業部 営業部 東京都江東区豊洲三丁目1番1号 TEL: 03-6204-8252 MAIL: aerospace@meisei.co.jp <https://www.meisei.co.jp/> 採用情報 随時更新中

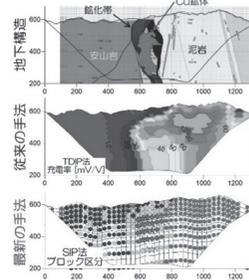
## MT法 現場から解析まで長年のノウハウ

Earth,  
Planets and  
Space



MT法電磁探査は、自然の電磁場信号を用いて行なう比抵抗探査手法です。他の比抵抗探査手法よりも探査深度が深く、地下数十kmまで探査が可能です。このため、地殻構造調査や地熱構造調査に多くの実績があります。また、測定周波数の高いAMT (Audio Frequency MT) 法探査を用いることにより、地下1km程度までの詳細な探査も可能で、トンネル掘削前の土木地質調査や断層調査への実績があります。測定システムは可搬性に優れ、騒音振動はありません。

## SIP法



SIP法は、地下の周波数特性を調べる電気探査手法です。通常のTDIP法よりノイズ耐性が高く、得られるパラメータも多いことから、次世代の電気探査法として注目を集めています。含有物に依存する周波数特性を測定することで、今まで以上に詳細に岩種を区別することが可能になります。

## ジオレーダ



ジオレーダはミリ波あるいはマイクロ波帯の電波を照射し、火山や地滑り斜面、鉱山切羽などで反射した成分を受信します。受信記録に差分干渉解析を適用することで、観測ターゲットの微小変位を常時モニタリングすることができます。レーダアンテナは水平及び垂直方向に回転する機構を備えていますので、面的なデータ集録が可能となります。

## 衛星画像解析



人工衛星に搭載された光学センサーやレーダセンサーは、数m程度の高い空間分解能で、数十～数百km四方の広範囲の地表情報を記録し、画像化します。リモートセンシングでは、衛星画像を解析することにより、地球上のあらゆる地域の情報を遠隔的に収集することが可能で、人工衛星が周期的に地球を周回しますので、地表状況の定常監視に応用できます。

## 空中電磁探査

効率的に高密度な比抵抗分布



空中物理探査は、固定翼機やヘリコプターを用いて行う物理探査手法です。空中から調査を行うため、地表からアクセスが困難な地区の情報を容易に得ることができ、1日に数百kmにおよぶデータを取得することが可能です。測定項目には、磁場強度、重力、放射能強度および電磁場強度があり、お客様のニーズに合わせた測定項目をご提案いたします。

## 日鉄鉱コンサルタント株式会社

ホームページ: <http://www.nmconsults.co.jp/>

E-mail: [geophy@nmconsults.co.jp](mailto:geophy@nmconsults.co.jp) (物理探査部)

東京都港区芝4-2-3 NMF芝ビル 3F Tel:03-6414-2766 Fax:03-6414-2772

## 学会からのお知らせ

# Earth, Planets and Space

Open Access for the Geosciences

Impact Factor (2022): 3.0

### 特集号の受付

EPS では、特集号の提案を随時受け付けております。研究プロジェクトの最新の成果の発表の場としてご活用ください。詳しくは以下をご参照ください。

<https://earth-planets-space.springeropen.com/proposals>

### 現在募集中の特集号

- ✓ Earthquake Swarm in the Northeastern Part of the Noto Peninsula. 投稿締切: 30 April 2024
- ✓ Active Tectonics and Seismic Hazards in the Himalayan Region. 投稿締切: 31 December 2023

APC: \$1401.25 (会員価格)

※投稿時・受理時に所定の手続きが必要です。

## 賛助会員の募集

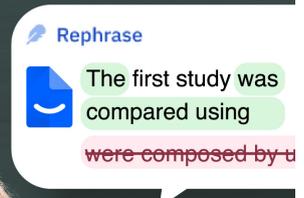
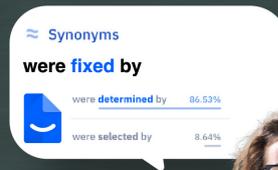
SGEPSS の事業は、賛助会員の皆様のサポートを受けております。賛助会員の皆様には、以下の広告サービスを行っておりますので、入会についてご検討ください。

- ✓ 学会 Web トップページでのロゴマーク掲載
- ✓ 賛助会員様一覧ページへの情報掲載
- ✓ 定期刊行の会報における広告記事掲載

# あなたの研究を表現できる AI 英文校正・翻訳ツール



Web版  
Wordアドイン版  
**無料**



350万稿以上の実際の学術論文校正データを学習させた、人間の校正者に極めて近いAIを搭載。

Paperpalは、世界192カ国、国内でNo.1\*の利用者を誇るエディテージが20年間に渡って蓄積した、プロ校正者による学術論文の英文校正データを学習させたAIを搭載。プロ校正者の英文チェックに極めて近い、正確で文脈に合った英語表現の提案をリアルタイムで得ることができます。  
\*東京商工リサーチ調べ(2022年5月)



## Paperpalの機能

アカデミアと学術出版の分野で  
**125ヶ国の研究者**  
が利用する校正・翻訳ツール

学問や研究活動に携わる  
**100,000人の著者**  
が論文執筆に利用

実際に研究者によって書かれた  
**350万稿以上**  
の論文データを学習させたAI



🔍 Paperpal

<https://paperpal.com/ja>

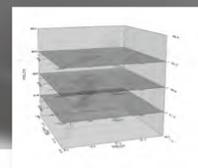
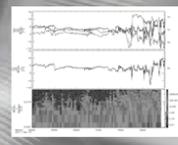
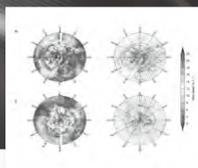
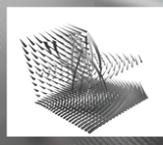
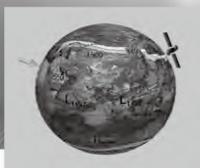
運営元 カクタス・コミュニケーションズ株式会社



# IDL

Discover What's In Your Data.

## 電磁圏・プラズマ研究分野でのスタンダードソフトウェア



IDLは、コロラド大学大気宇宙物理学研究所出身の Dr. David Stern により、より効率的にデータ処理から可視化までを、クロスプラットフォーム OS 上で実行出来るように研究者視点から開発されております。

現在、地球電磁気・地球惑星圏学会の皆様は IDL を あらせ衛星データ処理、TDASや SuperDARN データ処理などで多くご利用されていると思います。

最新の IDL では対話形式だけではなく、開発環境やプログラミング自体も大幅に改良され、表示やフォントも綺麗で使いやすくなっております。

【最新版 IDL 無償評価版お問合せください】

N|V|5 GEOSPATIAL

### NV5 Geospatial株式会社

■ 本社/東京オフィス  
〒113-0033 東京都文京区本郷1-20-3 中山ビル3F  
TEL : 03-6801-6147 / FAX : 03-6801-6148  
URL > <https://www.nv5geospatialsoftware.co.jp> MAIL > [sales\\_jp@NV5.com](mailto:sales_jp@NV5.com)

■ 大阪オフィス  
〒550-0001 大阪市西区土佐堀1-1-23 コウダイ肥後橋ビル5F  
TEL : 06-6441-0019 / FAX : 06-6441-0020

# Springer eBook 地球科学・天文学関連コンテンツ

研究にも、教育にも最適なイーブック・コレクション

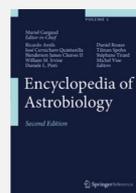
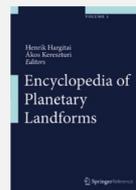
- 分野別、出版年別にパッケージ化した買い切り商品
- 広範な領域を網羅
- 利用価値の高いレファレンスや、ブックシリーズ、テキスト、モノグラフを含む幅広いコレクション
- 一冊まるごと、章ごとでもダウンロード可能
- 同時アクセス無制限、プリントアウト可能で教材にも最適。学生の教材費を軽減。
- 時、場所、デバイスを選ばず利用でき、移動の多い多忙な研究者に最適

分野	累計出版点数	2017年予定出版点数
地球科学・環境科学	5,700点	390点
物理学・天文学	10,000点	430点

ご所属の機関で使えるeBookをご存じですか？  
利用可能コンテンツ、タイトルリスト、お見積りなどご希望の方はお問合せください。

シュプリンガー・ネイチャー インスティテューショナル・マーケティング

• Tel: 03-4533-8091 • Fax: 03-4533-8081 • Email: [jpmarket@springernature.com](mailto:jpmarket@springernature.com)



[springer.com](http://springer.com)

Part of **SPRINGER NATURE**

## 学術論文の英文校正・投稿支援サービスなら、エナゴへ

研究論文に特化した英文校正で論文の英語を磨き上げ、国際誌への投稿をサポート。

### エナゴの選ばれる理由

- 2段階チェック**  
「分野の専門家」と「英語の専門家」2名によるチェック。
- 専門分野の合致**  
各分野で博士・修士号を取得した専門家が校正。
- 査読対応込みの再校正**  
投稿後の修正と加筆に何度でも再校正を行う「査読対応オプション」。

1単語あたり5.5円～。2名体制の校正料金では業界最安値レベル。

## 学術論文の翻訳なら、翻訳ユレイタスへ

分野の専門家最大5名による日英・英日翻訳で、研究成果の世界への発信をサポート。

### ユレイタスの選ばれる理由

- 分野に合致した翻訳者**  
1117の専門分野の中から、原稿の内容と最も合致する翻訳者を選びます。
- 博士・修士による翻訳**  
平均10.4年の学術論文翻訳の経験を有するスペシャリストです。
- 回数無制限の修正保証**  
何度でも翻訳の手直しを行う「あんしん保証」(日英翻訳レベル3)。

学会会員様限定割引コード **GKJP108AD** 有効期限：2024年3月31日

見積りフォームのスペシャルコード欄へのご入力で新規割引 **20%OFF**  
(英文校正サービスの割引上限額：2,500円)

研究支援エナゴ:

論文翻訳・学術翻訳ユレイタス:



[www.enago.jp](http://www.enago.jp)

[www.ulatus.jp](http://www.ulatus.jp)



メールには24時間対応  
[request@enago.com](mailto:request@enago.com)

[request@ulatus.com](mailto:request@ulatus.com)



電話受付: 月 - 金 10:00 ~ 19:00

**03-4580-9713**

平日 10:00 ~ 20:00 土 13:00 ~ 21:00 日 10:30 ~ 19:30

**03-4580-9713**

# 株式会社 NTシステムデザイン

地球物理学・地震火山研究向け  
測定器開発・製造・販売

オモロイ研究をしている人と  
オモロイ仕事をしたい!



[www.nt-sys.jp](http://www.nt-sys.jp)

[facebook.com/ntsysd](https://facebook.com/ntsysd)



MT観測用 電場観測装置  
ELOG-DUAL

# Metoree

## 賛助会員リスト

下記の企業は、本学会の賛助会員として、  
地球電磁気学および地球惑星圏科学の発展に貢献されています。

(有) テラテクニカ (2口)	<a href="http://www.tierra.co.jp/">http://www.tierra.co.jp/</a>
三菱重工 (株) 防衛・宇宙セグメント (2口)	<a href="http://www.mhi.co.jp/">http://www.mhi.co.jp/</a>
クローバテック (株)	<a href="http://www.clovertech.co.jp/">http://www.clovertech.co.jp/</a>
富士通 (株)	<a href="http://jp.fujitsu.com/">http://jp.fujitsu.com/</a>
明星電気 (株) 宇宙防衛事業部	<a href="http://www.meisei.co.jp/">http://www.meisei.co.jp/</a>
カクタス・コミュニケーションズ (株)	<a href="https://www.editage.jp/">https://www.editage.jp/</a>
日鉄鉱コンサルタント (株)	<a href="http://www.nmconsults.co.jp/">http://www.nmconsults.co.jp/</a>
NV5 Geospatial 株式会社	<a href="https://www.nv5geospatialsoftware.co.jp/">https://www.nv5geospatialsoftware.co.jp/</a>
シュプリンガー・ジャパン (株)	<a href="http://www.springer.com/">http://www.springer.com/</a>
論文翻訳ユレイタス	<a href="https://www.ulatus.jp/">https://www.ulatus.jp/</a>
株式会社 NT システムデザイン	<a href="http://www.nt-sys.jp/">http://www.nt-sys.jp/</a>
産業用製品メーカー・代理店比較の Metoree (ZAZA 株式会社)	<a href="https://metoree.com/">https://metoree.com/</a>

### 地球電磁気・地球惑星圏学会 (SGEPSS) 2023 年秋季年会プログラム

発行日：2023 年 9 月 15 日発行

発行者：地球電磁気・地球惑星圏学会 <https://www.sgepss.org/>

事務局：〒650-0034 神戸市中央区京町 83 番地 三宮センチュリービル 3 階  
(株) プロアクティブ内 地球電磁気・地球惑星圏学会事務局

TEL: 078-332-3703 FAX: 078-332-2506 E-mail: [sgepss@pac.ne.jp](mailto:sgepss@pac.ne.jp)